

「人・まち・自然が輝く

幸福社都市 阿賀野」

平成24年度 当初予算



阿賀野市イメージキャラクター「ごずっちょ」



阿賀野市

平成24年度当初予算説明資料

# 目 次

□ 平成24年度 阿賀野市当初予算編成について	1
□ 平成24年度 当初予算会計別一覧表	3
□ 一般会計 予算額一覧表 歳入	4
□ 一般会計 予算額一覧表 歳出	6
□ 一般会計 予算額一覧表 歳出 性質別	8
□ 当初予算構成比（歳入・歳出）	10
□ 当初予算対比（歳入・歳出・歳出性質別）	11
□ 主な歳入の概要（市税、地方交付税等、国県支出金、市債等）	13
□ 主な歳出の概要（義務的経費、投資的経費、扶助費）	17
□ 特別会計 当初予算一覧表	19
□ 平成24年度 主要事業一覧	26
□ 平成24年度 合併特例事業一覧	42

## 平成24年度当初予算編成について（概要）

平成24年度一般会計予算は、新市建設計画の集大成ともいえる水原中学校や水原郷病院の整備事業が本格化することから、今後の財政状況や合併特例期間が終了する中期的な将来を見据え、引き続き財政の健全化を堅持することを最重要課題として編成への取組みを行いました。

また、市税を始めとする自主財源の確保に当たっては依然として厳しい情勢にあることから、経常的経費については原則として前年度予算額を上限とするなどの一定の制約を設けた領域もありますが、後期基本計画や実施計画の推進に当たっては重点的な予算配分に努めたものとしています。

平成24年度の予算総額は184億200万円で、前年度当初と比較して5億5,400万円（2.9%）の大幅な減額となっていますが、主な要因としては国の制度改正に伴う子ども手当の減額や、地域バイオマス利活用補助金などの事業の終了によるものです。

ただし、平成24年1月臨時議会において補正予算に計上した消防救急無線デジタル化実施設計業務、小中学校施設耐震化大規模改修事業、水原中学校整備事業等の大半は、予算繰り越しにより平成24年度予算と一体的に執行される予定であり、これらの事業費を含めると実質的な予算総額は203億4,000万円程度となり、前年度当初と比較して約13億8,400万円（7.3%）増の予算規模となります。

特徴的な事業として、新規事業では議会インターネット中継システムを導入するほか、原子力安全対策などを含めた地域防災計画の改正、利便性の向上が期待できる市税コンビニエンスストア収納事務委託、障害者自立支援事業における相談支援体制の構築、市独自の医学生修学資金の貸付、一般家庭から排出される生ごみ資源循環モデル事業、村杉温泉街灯のLED照明化、市内に2台配備される救急車のうちの1台を更新する高規格救急車の導入、消防署所の再編のための設計業務委託、並びに安田図書館を1階に移設する改修工事などを実施する予算を計上しています。

また、継続事業において事業費が拡大したものとしては、子ども医療費助成事業における通院助成対象を小学校卒業まで拡充するほか、平成23年度からの継続事業である阿賀北広域組合の葬斎場建設費負担金事業、認定農業者への助成を拡充した有機堆肥による土づくり促進事業、中小商工業振興資金貸付金、阿賀野バイパスへのアクセス市道の整備、小中学校の机・椅子や給食用食器を一斉更新する教育環境設備等を改善するなど、幅広い分野で所定の予算を計上いたしました。

同じく継続事業のうち、平成23年度からスタートした住宅リフォーム支援事業、

住宅用太陽光発電設備補助事業、及び地場産瓦普及助成事業も引き続き同規模の予算額を計上しました。

特別会計については、国民健康保険特別会計においては、景気低迷による課税所得の減少や医療給付費の増加により、依然として厳しい事業運営となりますが、被保険者の健康診査事業等にも配慮した予算を計上いたしました。

介護保険特別会計では、第5期事業計画を盛り込み介護給付費の増加に伴い予算規模が大幅に膨らんでいるほか、公共下水道事業特別会計においても下水道の普及を推進するために事業費を増額しましたが、その他の特別会計については、ほぼ前年度並みの事業費となっています。

企業会計については、水道事業会計では、引き続き①安全で安定した水道水の供給、②企業債残高減少に向けての投資規模の適正化、③計画的な耐震化対策の実施、④事務事業の効率化による財政の健全化、⑤放射能汚染汚泥の適切な保管と管理を経営目標として年間所要額を計上いたしました。

病院事業会計については、平成26年度中の新病院開院に向けて、本年1月の新病院建設検討協議会の報告を受けて策定した基本計画に基づき、新病院建設設計業務等の事業費を盛り込んだ予算を計上いたしました。

## 平成 24 年度当初予算 会計別一覧表

(単位：千円)

区 分			平成 24 年度			平成 23 年度
			当初予算額	前 年 度 対 比		当初予算額
				金 額	伸 率 (%)	
一 般 会 計			18,402,000	△ 554,000	△ 2.9	18,956,000
国民健康保険特別会計			4,470,151	△ 45,503	△ 1.0	4,515,654
後期高齢者医療特別会計			709,287	3,095	0.4	706,192
介護保険特別会計			4,195,969	429,778	11.4	3,766,191
公共下水道事業特別会計			2,807,362	281,234	11.1	2,526,128
集落排水事業特別会計			268,839	△ 13,022	△ 4.6	281,861
押切外四ヶ大字財産区特別会計			5,400	△ 400	△ 6.9	5,800
少年自然の家特別会計			24,792	6,875	38.4	17,917
工業団地造成事業特別会計			46,308	△ 704	△ 1.5	47,012
特別会計の計			12,528,108	661,353	5.6	11,866,755
水道事業会計	収益的	収 入	1,168,335	△ 38,780	△ 3.2	1,207,115
		支 出	1,126,904	△ 18,241	△ 1.6	1,145,145
	資本的	収 入	404,960	43,400	12.0	361,560
		支 出	946,844	25,964	2.8	920,880
病院事業会計	収益的	収 入	400,756	62,048	18.3	338,708
		支 出	569,447	36,060	6.8	533,387
	資本的	収 入	355,658	△ 368,878	△ 50.9	724,536
		支 出	443,883	△ 280,653	△ 38.7	724,536
企業会計の計			3,087,078	△ 236,870	△ 7.1	3,323,948
総 合 計			34,017,186	△ 129,517	△ 0.4	34,146,703

※企業会計の計=収益的支出+資本的支出

2 一般会計  
 (1) 予算額一覧表  
 ① 歳入

科 目		平成 24 年度		平成 23 年度		増 減 B B / A	
		予 算 額	構 成 比	予 算 額 A	構 成 比		
1.	市 税	4,022,546	21.9	4,025,707	21.2	△ 3,161	△ 0.1
2.	地方譲与税	238,000	1.3	241,000	1.3	△ 3,000	△ 1.2
3.	利子割交付金	10,000	0.1	8,500	0.0	1,500	17.6
4.	配当割交付金	4,000	0.0	4,000	0.0	0	0.0
5.	株式等譲渡所得割交付金	1,500	0.0	1,500	0.0	0	0.0
6.	地方消費税交付金	400,000	2.2	402,000	2.1	△ 2,000	△ 0.5
7.	自動車取得税交付金	44,000	0.2	53,000	0.3	△ 9,000	△ 17.0
8.	ゴルフ場利用税交付金	26,000	0.1	28,000	0.1	△ 2,000	△ 7.1
9.	国有提供施設等所在市町村助成交付金	2,631	0.0	2,923	0.0	△ 292	△ 10.0
10.	地方特例交付金	20,000	0.1	42,000	0.2	△ 22,000	△ 52.4
11.	地方交付税	7,505,000	40.8	7,294,000	38.5	211,000	2.9
12.	交通安全対策特別交付金	7,646	0.0	8,105	0.0	△ 459	△ 5.7
13.	分担金及び負担金	269,716	1.5	276,327	1.5	△ 6,611	△ 2.4
14.	使用料及び手数料	181,579	1.0	183,877	1.0	△ 2,298	△ 1.2
15.	国庫支出金	1,887,756	10.3	2,211,602	11.7	△ 323,846	△ 14.6
16.	県支出金	1,215,656	6.6	1,330,056	7.0	△ 114,400	△ 8.6
17.	財産収入	15,017	0.1	15,350	0.1	△ 333	△ 2.2
18.	寄附金	902	0.0	602	0.0	300	49.8
19.	繰入金	95,330	0.5	242,992	1.3	△ 147,662	△ 60.8
20.	繰越金	200,000	1.1	200,000	1.1	0	0.0
21.	諸収入	579,021	3.1	538,459	2.8	40,562	7.5
22.	市 債	1,675,700	9.1	1,846,000	9.7	△ 170,300	△ 9.2
歳 入 合 計		18,402,000	100.0	18,956,000	100.0	△ 554,000	△ 2.9

(単位：千円、%)

比較	
主	理由
市町村民税個人：現年分 1,381,822 (対H23：57,029増、4.3%増)、法人：現年分 229,879 (対H23：825増、0.4%増) 純固定資産税：現年分 1,938,348 (対H23：111,440減、5.4%減) 市町村たばこ税：現年分 260,728 (対H23：42,076増、19.2%増)	
景気の低迷に伴う交付見込みの減 (自動車重量譲与税 169,000 (対H23：3,000減))	
平成23年度収入実績ベースにより増	
景気の低迷に伴う交付見込みの減	
自動車取得税の減税等に伴う交付見込みの減	
景気の低迷に伴う交付見込みの減	
平成23年度収入実績ベースにより減	
子ども手当特例交付金 (H24.6月以降)、及び自動車取得税交付金減収補てん特例交付金については、年少扶養控除廃止に伴う市税増収に伴い廃止予定により減	
普通交付税：6,905,000 (対H23：205,000増、3.1%増) 特別交付税：600,000 (対H23：6,000増、1.0%増)	
平成22年度収入実績ベースにより増	
市立保育園保育負担金 33,401 (対H23：26,224減)、公認保育園保育負担金 206,798 (対H23：21,247増)、放課後児童クラブ保護者負担金 2,760 (対H23：1,578減)	
あかまつ荘使用料 20,800 (対H23：3,000減)、同テナント使用料 2,850 (対H23：皆増)、屋内体育施設使用料 10,378 (対H23：1,174増)、し尿収集運搬手数料 44,400 (対H23：2,400減)	
子ども手当負担金 569,658 (対H23：218,443減)、障害者自立支援負担金 312,297 (対H23：29,292増)、地域バイオマス利活用交付金 0 (対H23：255,000減)、社会資本整備総合交付金 393,953 (対H23：113,559増)、消防救助隊設備整備費補助金 12,500 (対H23：9,917減)、学校施設耐震改修等事業費補助金 0 (対H23：30,586減)	
障害者自立支援負担金 156,148 (対H23：14,646増)、子ども手当負担金 110,389 (対H23：6,814増)、子宮頸がんワクチン接種緊急促進臨時特例交付金 10,665 (対H23：22,217減)、緊急雇用創出事業臨時特例交付金 71,906 (対H23：82,443減)、ふるさと雇用再生特別交付金 0 (対H23：54,649減)、県知事選挙費委託金 20,000 (対H23：皆増)	
ほたる保育園土地貸付料 1,147 (対H23：皆増)、基金利子 1,851 (対H23：1,615減)	
ふるさと阿賀野市応援寄附金 900 (対H23：300増)	
家畜ふん尿処理施設整備基金繰入金 12,390 (対H23：3,340減)、土地開発基金繰入金 50,537 (対H23：皆増)、住民生活に光をそそぐ基金繰入金 25,523 (対H23：24,057増)、消防施設整備基金繰入金 0 (対H23：30,034減)、学校整備基金繰入金 0 (対H23：74,444減)、水原郷病院整備基金繰入金 0 (対H23：116,000減)	
中小商工業振興資金預託金元金収入 120,000 (対H23：20,000増)、児童運営費受入収入 12,419 (対H23：5,338増)、場外売場環境整備協力費 7,840 (対H23：皆増)	
臨時財政対策債 850,000 (対H23：110,000減)、広域農道整備事業債 9,900 (対H23：15,700減)、湛水防除事業債 150,600 (対H23：20,300減)、市道新設改良事業債 165,900 (対H23：105,600増)、消防機能再編事業債 15,700 (対H23：皆増)、消防緊急通信指令整備事業債 0 (対H23：44,200減)、救助工作車整備事業債 0 (対H23：38,300減)、堀越児童屋内体育館耐震化大規模改修事業債 0 (対H23：31,300減)	

② 歳 出

科 目		平成 24 年度		平成 23 年度			
款	項	予 算 額	構 成 比	予 算 額 A	構 成 比	増 減 B	B / A
1	議 会 費	182,999	1.0	207,876	1.1	△ 24,877	△ 12.0
2	総 務 費	1,607,770	8.7	1,586,960	8.4	20,810	1.3
	1. 総 務 管 理 費	1,099,961	6.0	1,152,373	6.1	△ 52,412	△ 4.5
	2. 徴 税 費	251,566	1.4	243,797	1.3	7,769	3.2
	3. 戸 籍 住 民 基 本 台 帳 費	127,825	0.7	139,245	0.7	△ 11,420	△ 8.2
	4. 選 挙 費	91,626	0.5	14,932	0.1	76,694	513.6
	5. 統 計 調 査 費	8,438	0.0	8,127	0.0	311	3.8
	6. 監 査 委 員 会 費	28,354	0.2	28,486	0.2	△ 132	△ 0.5
3	民 生 費	5,502,642	29.9	5,506,268	29.0	△ 3,626	△ 0.1
	1. 社 会 福 祉 費	2,857,047	15.5	2,700,606	14.2	156,441	5.8
	2. 児 童 福 祉 費	2,306,585	12.5	2,481,694	13.1	△ 175,109	△ 7.1
	3. 生 活 保 護 費	339,004	1.8	323,962	1.7	15,042	4.6
	4. 災 害 救 助 費	6	0.0	6	0.0	0	0.0
4	衛 生 費	2,257,697	12.3	2,490,271	13.1	△ 232,574	△ 9.3
	1. 保 健 衛 生 費	1,509,419	8.2	1,741,304	9.2	△ 231,885	△ 13.3
	2. 清 掃 費	748,278	4.1	748,967	4.0	△ 689	△ 0.1
5	労 働 費	30,500	0.2	30,500	0.2	0	0.0
6	農 林 水 産 業 費	742,859	4.0	1,095,257	5.8	△ 352,398	△ 32.2
	1. 農 業 費	680,238	3.7	1,030,209	5.4	△ 349,971	△ 34.0
	2. 林 業 費	38,128	0.2	37,037	0.2	1,091	2.9
	3. 畜 産 業 費	24,493	0.1	28,011	0.1	△ 3,518	△ 12.6
7	商 工 費	900,555	4.9	919,565	4.9	△ 19,010	△ 2.1
8	土 木 費	2,063,723	11.2	1,742,066	9.2	321,657	18.5
	1. 土 木 管 理 費	140,118	0.8	118,381	0.6	21,737	18.4
	2. 道 路 橋 り よ う 費	1,017,717	5.5	808,348	4.3	209,369	25.9
	3. 河 川 費	50,880	0.3	32,030	0.2	18,850	58.9
	4. 都 市 計 画 費	845,459	4.6	771,359	4.1	74,100	9.6
	5. 住 宅 費	9,549	0.1	11,948	0.1	△ 2,399	△ 20.1
9	消 防 費	809,630	4.4	925,751	4.9	△ 116,121	△ 12.5
10	教 育 費	1,416,604	7.7	1,517,480	8.0	△ 100,876	△ 6.6
	1. 教 育 総 務 費	318,488	1.7	365,746	1.9	△ 47,258	△ 12.9
	2. 小 学 校 費	249,850	1.4	285,267	1.5	△ 35,417	△ 12.4
	3. 中 学 校 費	148,939	0.8	184,089	1.0	△ 35,150	△ 19.1
	4. 幼 稚 園 費	30,559	0.2	38,134	0.2	△ 7,575	△ 19.9
	5. 学 校 給 食 費	237,969	1.3	231,802	1.2	6,167	2.7
	6. 社 会 教 育 費	259,988	1.4	247,021	1.3	12,967	5.2
	7. 保 健 体 育 費	170,811	0.9	165,421	0.9	5,390	3.3
11	災 害 復 旧 費	1	0.0	2	0.0	△ 1	△ 50.0
12	公 債 費	2,856,908	15.5	2,903,871	15.3	△ 46,963	△ 1.6
13	諸 支 出 金	112	0.0	133	0.0	△ 21	△ 15.8
	1. 基 金 支 出 金	112	0.0	133	0.0	△ 21	△ 15.8
14	予 備 費	30,000	0.2	30,000	0.2	0	0.0
歳 出 合 計		18,402,000	100.0	18,956,000	100.0	△ 554,000	△ 2.9



比 較	
主 な 増 減	理 由
議員共済会負担金 37,611 (対H23: 25,758減)、議会インターネット中継業務委託料 1,617 (対H23: 皆増)	
職員人件費〔人事異動等〕 (対H23: 8,790増)、議会インターネット中継設置工事費 6,300 (対H23: 皆増)、パート職員賃金 0 (対H23: 3,377減)、普通財産測量調査業務委託料 0 (対H23: 2,678減)、緊急雇用創出事業費〔公有地調査測量、シャキ！いき！健康法普及事業、街路灯管理システム整備事業〕 0 (対H23: 18,609減)、男女共同参画プラン推進事業費 412 (対H23: 2,142減)、コミュニティ助成事業費 7,500 (対H23: 皆増)、ふるさと雇用再生特別基金事業費〔プール活用超高齢社会貢献業務委託〕 0 (対H23: 27,067減)、市営バス運行運転業務委託料 78,758 (対H23: 6,404増)、地域公共交通協議会負担金 172 (対H23: 2,144減)、電算システム委託料 38,550 (対H23: 20,402減)、電算機器借上料 49,279 (対H23: 2,480減)、安田保健センター改修工事費 0 (対H23: 10,322減)	
固定資産税土地評価更新業務委託料 18,270 (対H23: 7,455増)、市税コンビニ収納業務委託料 1,212 (対H23: 皆増)	
職員人件費〔人事異動等〕 108,353 (対H23: 14,148減)、住民基本台帳カード 1,240 (対H23: 皆増)	
県知事選挙費 20,000 (対H23: 皆増)、市長選挙費 24,916 (対H23: 23,716増)、市議会議員補欠選挙費 6,335 (対H23: 皆増)、市議会議員一般選挙費 37,968 (対H23: 皆増)	
職員人件費〔人事異動等〕 6,767 (対H23: 939増)、統計調査事務費 1,671 (対H23: 628減)	
職員人件費〔人事異動等〕 300,612 (対H23: 9,755増)、国保特別会計繰出金 203,172 (対H23: 3,871増)、障害者自立支援事業費 664,155 (対H23: 75,978増)、障害児通所支援事業費 30,924 (対H23: 皆増)、緊急雇用創出事業〔障害者相談支援アシスタント他〕 0 (対H23: 19,981減)、ふるさと雇用再生特別基金事業〔授産製品開発販路開拓支援事業〕 0 (対H23: 4,378減)、敬老会事業費 2,801 (対H23: 906減)、デイサービスセンター維持管理費 92 (対H23: 11,350減)、阿賀北総合福祉協会特養建設資金償還金負担金 85,166 (対H23: 6,090増)、介護保険特別会計繰出金 570,293 (対H23: 62,653増)、後期高齢者医療特別会計繰出金 514,021 (対H23: 5,478増)	
職員人件費〔人事異動等〕 292,538 (対H23: 7,619減)、緊急雇用創出事業〔子育てママさん職場復帰サポート事業他〕 0 (対H23: 13,225減)、子ども手当給付事業費 887,507 (対H23: 201,612減)、公認保育園運営負担金 770,486 (対H23: 83,349増)、障害児特別保育補助金 168,736 (対H23: 10,927増)、京ヶ瀬保育園民営化整備事業 15,000 (対H23: 皆増)、ほたる保育園費・あやめ保育園費 0 (対H23: 64,880減)、ほたる保育園・あやめ保育園民営化整備事業 0 (対H23: 10,179減)	
生活保護扶助費 333,980 (対H23: 15,880増)	
医学生修学資金貸付金 4,800 (対H23: 皆増)、病院事業会計繰出金 458,719 (対H23: 254,647減)、水道事業会計繰出金 57,661 (対H23: 9,685増)、予防接種委託料 117,017 (対H23: 30,871減)、子ども医療扶助費 92,307 (対H23: 14,421増)、各種検診委託料 47,076 (対H23: 2,064増)、緊急雇用創出事業〔受動喫煙防止対策推進事業他〕 0 (対H23: 4,325減)、阿賀北広域組合葬斎場建設費負担金 322,555 (対H23: 11,631増)	
不法投棄対策パート職員賃金 3,120 (対H23: 皆増)、生ごみ資源循環モデル事業 1,090 (対H23: 皆増)、五泉地域衛生施設組合負担金 66,793 (対H23: 7,763増)、緊急雇用創出事業〔ごみ資源強化事業費〕 0 (対H23: 5,841減)、自動車騒音評価業務委託料 1,000 (対H23: 皆増)	
県労働金庫預託金 30,000 (対H23: 同額)	
土づくり促進事業補助金 13,250 (対H23: 2,250増)、緊急雇用創出事業〔有害鳥獣捕獲事業パート職員賃金他〕 2,771 (対H23: 1,331減)、地域バイオマス利活用補助金 0 (対H23: 255,000減)、県営湛水防除事業負担金 158,540 (対H23: 21,494減)、県営広域農道整備事業負担金 10,500 (対H23: 16,475減)、集落排水事業特別会計繰出金 121,052 (対H23: 15,000減)	
松くい耐性木植栽業務委託料 2,781 (対H23: 1,080増)	
いきいき畜産推進事業補助金 1,582 (対H23: 3,367減)	
おんこ茶屋運営費補助金 3,500 (対H23: 皆増)、中小商工業振興資金貸付金 120,000 (対H23: 20,000増)、産業経済振興基本計画策定業務委託料 0 (対H23: 3,570減)、ふるさと雇用再生特別基金事業〔中心商店街御用聞き実践事業他〕 0 (対H23: 23,204減)、緊急雇用創出事業〔工作機械操作者育成事業他〕 17,916 (対H23: 15,451減)、電気自動車充電スタンド整備工事費 0 (対H23: 4,983減)	
職員人件費〔人事異動等〕 125,749 (対H23: 17,207増)、道路台帳補正業務委託料 4,358 (対H23: 1,940増)	
道路改良事業費〔単独〕 79,000 (対H23: 29,100増)、社会资本整備総合事業〔阿賀野BPアクセス道路〕 212,008 (対H23: 133,000増)、道整備交付金事業〔赤水押切線〕 37,000 (対H23: 18,000増)、除雪機械格納庫建設工事費 25,670 (対H23: 皆増)	
羽黒堰他管理分担金 3,252 (対H23: 3,002増)、排水路改修工事〔単独〕 22,000 (対H23: 14,500増)	
職員人件費〔人事異動等〕 47,568 (対H23: 4,622減)、公共下水道事業特別会計繰出金 715,000 (対H23: 80,650増)	
市営住宅長寿命化計画業務委託料 5,912 (対H23: 皆増)、県営住宅水道メーター等取付工事費 0 (対H23: 6,084減)	
セパレート型防火衣購入費 0 (対H23: 5,104減)、救助工作車購入費 0 (対H23: 85,000減)、消防団員雨衣購入費 7,447 (対H23: 皆増)、消防機能再編事業実施設計委託料 23,667 (対H23: 皆増)、緊急通信指令施設更新工事費 0 (対H23: 59,000減)、高規格救急車購入費 28,848 (対H23: 皆増)、移動系防災行政無線システム購入費 0 (対H23: 15,000減)、緊急告知FMラジオ整備調達委託料 0 (対H23: 14,811減)、緊急雇用創出事業〔福島県民等避難者支援業務パート職員賃金他〕 1,469 (対H23: 皆増)	
職員人件費〔人事異動等〕 185,019 (対H23: 12,746減)、堀越児童屋内体育館耐震補強事業費 0 (対H23: 39,044減)	
児童用机・椅子天板修繕 13,560 (対H23: 皆増)、安野小耐震診断補強設計業務委託料 0 (対H23: 40,565減)、教師用指導書 239 (対H23: 14,436減)、生徒用机・椅子天板修繕 4,268 (対H23: 皆増)、水原中実施設計委託料 0 (対H23: 58,000減)、教師用指導書 6,464 (対H23: 皆増)、生徒用図書〔光基金〕 4,802 (対H23: 皆増)	
安田・京ヶ瀬幼稚園パート職員賃金〔人事異動等〕 3,904 (対H23: 10,694減)	
職員人件費〔人事異動等〕 109,915 (対H23: 4,752減)、児童生徒給食用食器 9,773 (対H23: 皆増)	
職員人件費〔人事異動等〕 129,483 (対H23: 2,743減)、少年自然の家特別会計繰出金 9,231 (対H23: 1,027増)、図書購入費〔光基金等〕 12,900 (対H23: 7,180増)、安田図書館改修工事費 5,355 (対H23: 皆増)	
安田B&G海洋センター・プール改修工事費 5,033 (対H23: 皆増)	
償還元金 2,475,647 (対H23: 16,801減)、償還利子 376,761 (対H23: 29,663減)	
基金利子繰出金 112 (対H23: 21減)	

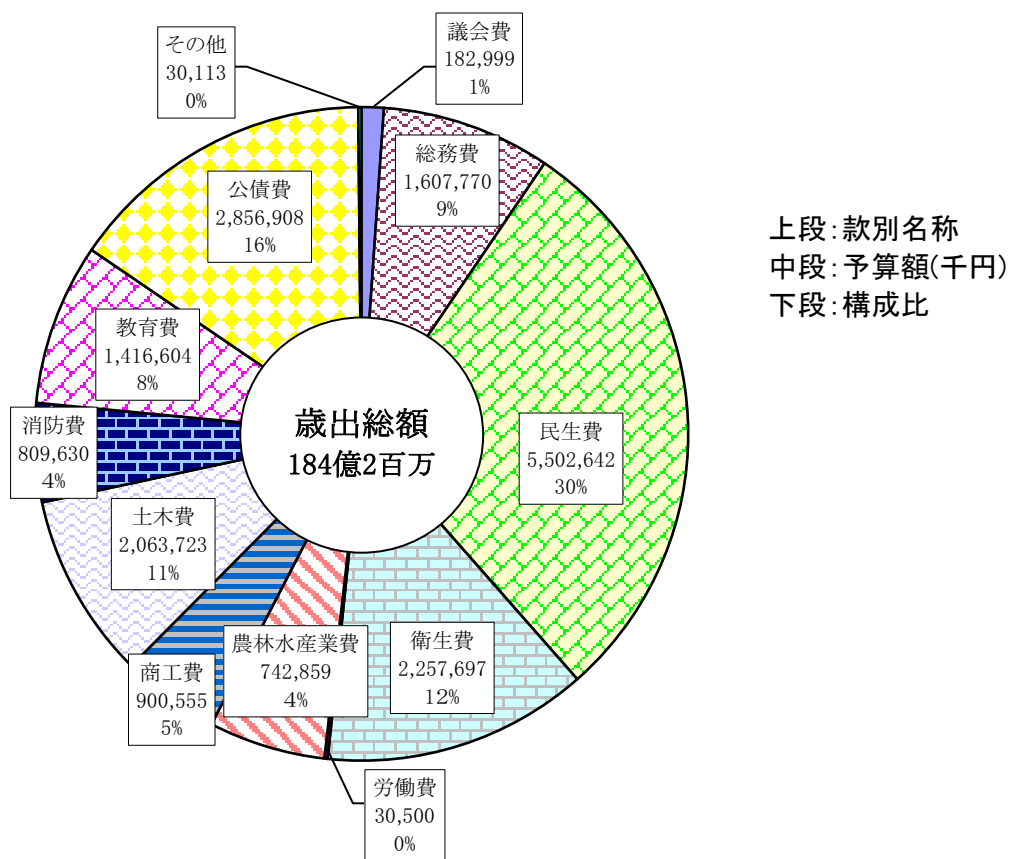
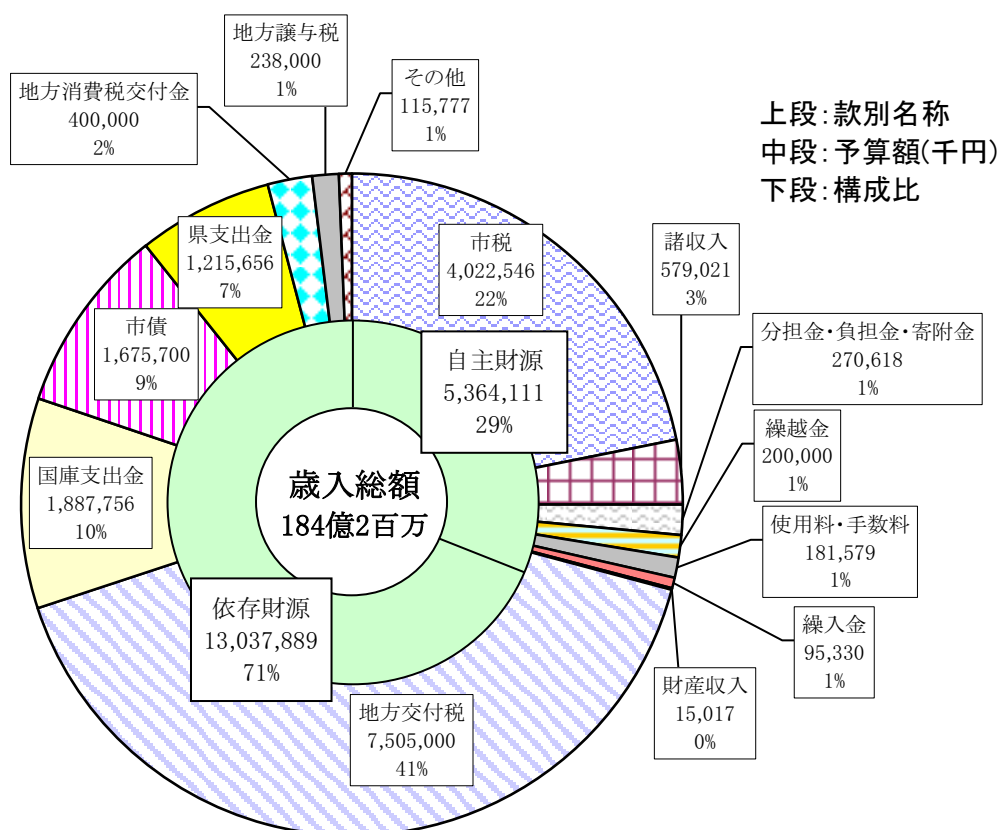
③歳出 性質別

区分		平成 24 年 度		平成 23 年 度			
		予 算 額	構 成 比	予 算 額 A	構 成 比	増 減 B	B / A
1	人 件 費	4,002,741	21.8	4,028,806	21.3	△ 26,065	△ 0.6
	(上記のうち職員給)	2,693,657	14.6	2,697,280	14.2	△ 3,623	△ 0.1
2	物 件 費	2,372,467	12.9	2,518,505	13.3	△ 146,038	△ 5.8
3	維 持 補 修 費	174,885	1.0	164,208	0.9	10,677	6.5
4	扶 助 費	3,082,878	16.8	3,078,210	16.2	4,668	0.2
5	補 助 費 等	1,451,107	7.9	1,624,729	8.6	△ 173,622	△ 10.7
6	普 通 建 設 事 業 費	1,183,736	6.4	1,273,000	6.7	△ 89,264	△ 7.0
	(1) 補助事業費	761,853	4.1	693,071	3.7	68,782	9.9
	(2) 単独事業費	250,722	1.4	359,951	1.9	△ 109,229	△ 30.3
	(3) 国直轄事業負担金	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	(4) 県営事業負担金	171,161	0.9	219,978	1.2	△ 48,817	△ 22.2
7	災 害 復 旧 事 業 費	1	0.0	2	0.0	△ 1	△ 50.0
8	公 債 費	2,986,908	16.2	3,037,753	16.0	△ 50,845	△ 1.7
9	投 資 及 び 出 資 金	400	0.0	400	0.0	0	0.0
10	貸 付 金	414,800	2.3	390,000	2.1	24,800	6.4
11	繰 出 金	2,695,566	14.6	2,802,574	14.8	△ 107,008	△ 3.8
12	積 立 金	6,511	0.0	7,813	0.0	△ 1,302	△ 16.7
13	予 備 費	30,000	0.2	30,000	0.2	0	0.0
歳出合計		18,402,000	100	18,956,000	100	△ 554,000	△ 2.9

(単位：千円、%)

比較	
主	理由
職員給 2,693,657 (対H23：3,623減)、議員共済会負担金 37,611 (対H23：25,758減)	
給料 1,820,525 (対H23：4,051増)、時間外勤務手当 53,827 (対H23：4,900増)、期末勤勉手当 663,205 (対H23：11,068減)、子ども手当 27,670 (対H23：8,990減)、選挙関係手当等 23,070 (対H23：8,365増)	
緊急雇用創出事業費〔賃金・委託料等〕 74,258 (対H23：80,091減)、ふるさと雇用再生特別事業費〔委託料等〕 0 (対H23：54,649減)	
交通安全施設等修繕料 1,050 (対H23：皆増)、防犯灯修繕料 1,500 (対H23：皆増)、京ヶ瀬保育園舎等改修工事費 15,000 (対H23：皆増)	
障害者自立支援医療給付費 57,203 (対H23：11,015増)、同介護給付費 586,301 (対H23：50,514増)、障害児通所給付費 30,924 (対H23：皆増)、子ども手当 887,127 (対H23：201,459減)、公認保育園運営費負担金〔「気になる子」保育支援含む〕 770,486 (対H23：83,349増)、生活保護扶助費 333,980 (対H23：15,880増)、子ども医療費扶助費 92,307 (対H23：14,421増)、被災児童生徒就学援助費 831 (対H23：皆増)	
市長選挙運動費用公費負担金 4,685 (対H23：皆増)、市議会議員(補欠選挙含む)選挙運動費用公費負担金 23,967 (対H23：皆増)、阿賀北総合福祉協会特養建設費償還金負担金 85,166 (対H23：6,090増)、特別保育事業補助金 168,736 (対H23：10,927増)、児童クラブ事業補助金 27,502 (対H23：9,010増)、阿賀北広域組合葬斎施設負担金 336,596 (対H23：16,370増)、五泉地域衛生施設組合負担金 66,793 (対H23：7,763増)、土づくり促進事業補助金 13,250 (対H23：2,250増)、地域バイオマス利活用補助金 0 (対H23：255,000減)	
五頭山麓線橋梁改良工事費 11,500 (対H23：皆増)、社会資本整備総合事業〔阿賀野BPアクセス道路〕 212,008 (対H23：133,000増)、道整備交付金事業〔赤水押切線〕 37,000 (対H23：18,000増)、住宅リフォーム補助金 60,000 (対H23：皆増)、救助工作車購入費 0 (対H23：85,000減)、高規格救急車購入費 28,848 (対H23：皆増)、水原中実施設計委託料 0 (対H23：58,000減)、堀越児童屋内体育館耐震補強事業費 0 (対H23：18,900減)	
環境センター施設改修工事費 29,083 (対H23：15,275増)、大豆乾燥調製施設改修工事費 0 (対H23：5,723減)、農機具格納庫改修工事費 0 (対H23：3,759減)、県単林道工事費 0 (対H23：18,000減)、住宅リフォーム補助金 0 (対H23：60,000減)、除雪機械格納庫建設工事費 25,670 (対H23：皆増)、消防機能再編事業実施設計委託料 23,667 (対H23：皆増)、緊急通信指令施設更新工事費 0 (対H23：59,000減)、堀越児童屋内体育館耐震補強事業費 0 (対H23：35,999減)、安田図書館改修工事費 5,355 (対H23：皆増)、安田B&G海洋センター・プール改修工事費 5,033 (対H23：皆増)	
県営湛水防除事業負担金 158,540 (対H23：21,494減)、県営広域農道整備事業負担金 10,500 (対H23：16,475減)	
償還元金 2,475,647 (対H23：16,801減)、償還利子 376,761 (対H23：29,663減)	
医学生修学資金貸付金 4,800 (対H23：皆増)、中小商工業振興資金貸付金 120,000 (対H23：20,000増)	
介護保険特別会計繰出金 570,293 (対H23：62,653増)、後期高齢者医療特別会計繰出金 514,021 (対H23：5,478増)、病院事業会計繰出金 458,719 (対H23：254,647減)、集落排水事業特別会計繰出金 121,052 (対H23：15,000減)、公共下水道事業特別会計繰出金 715,000 (対H23：80,650増)	
財政調整基金積立金 418 (対H23：399減)、合併市町村振興基金積立金 621 (対H23：1,222減)	

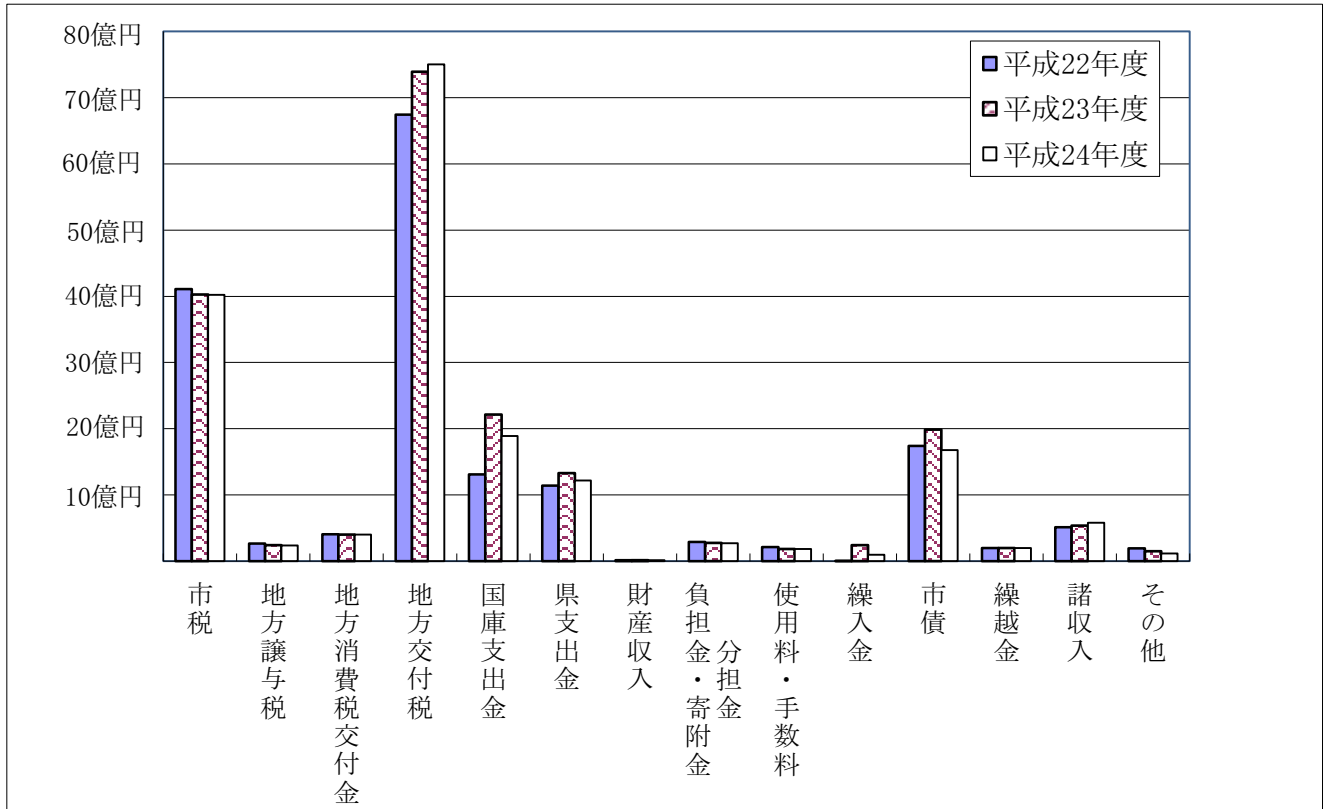
# 平成24年度歳入歳出款別当初予算構成比



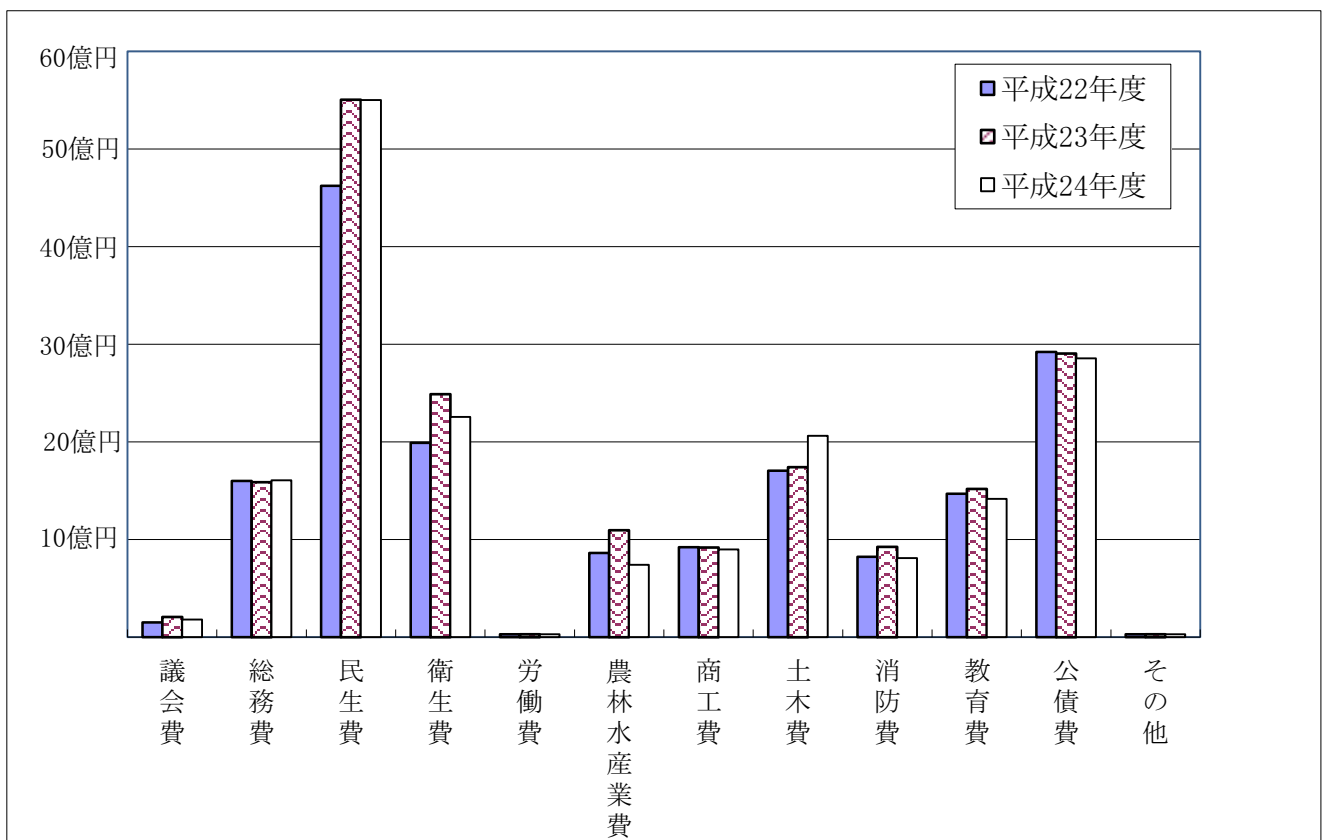
※構成比は各項目ごとに小数点以下を四捨五入しているため、合計で100%にならないことがあります。

# 平成24年度当初予算 対比

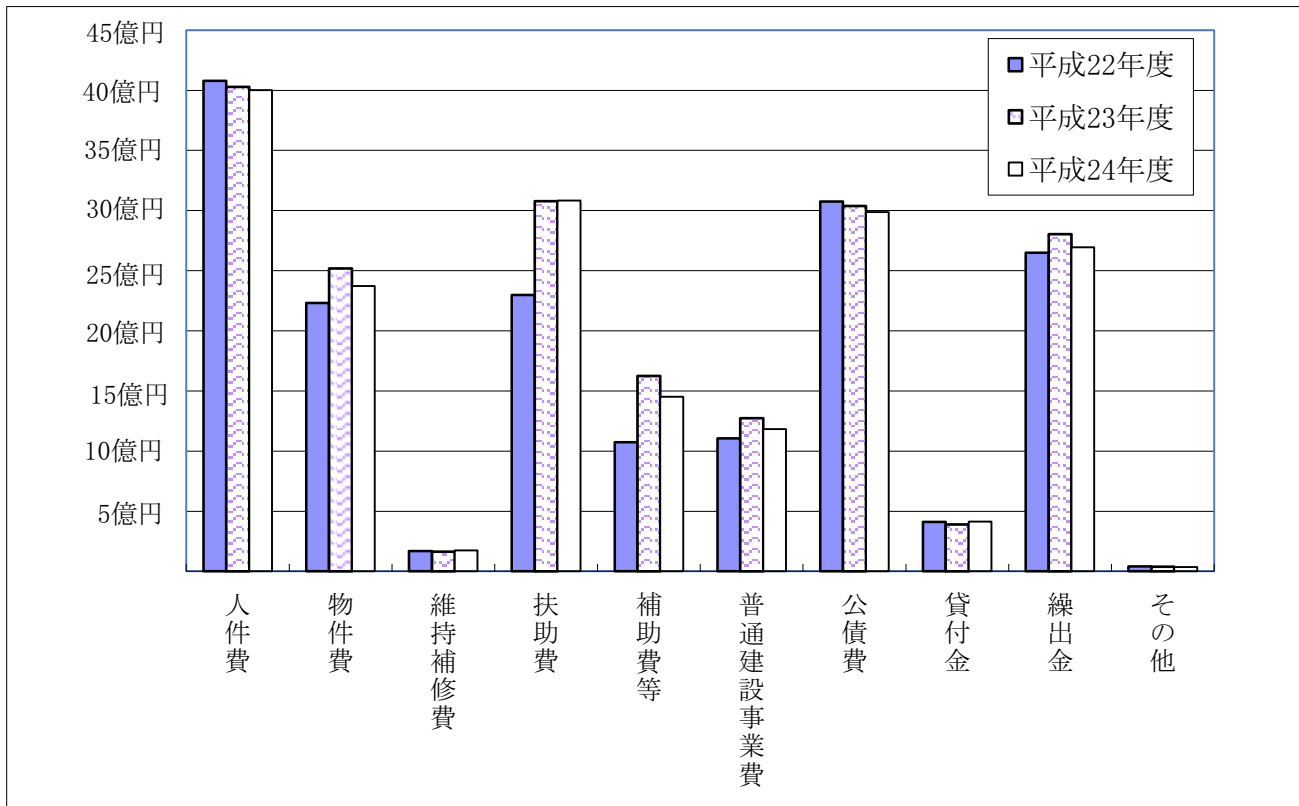
## 【歳入款別】



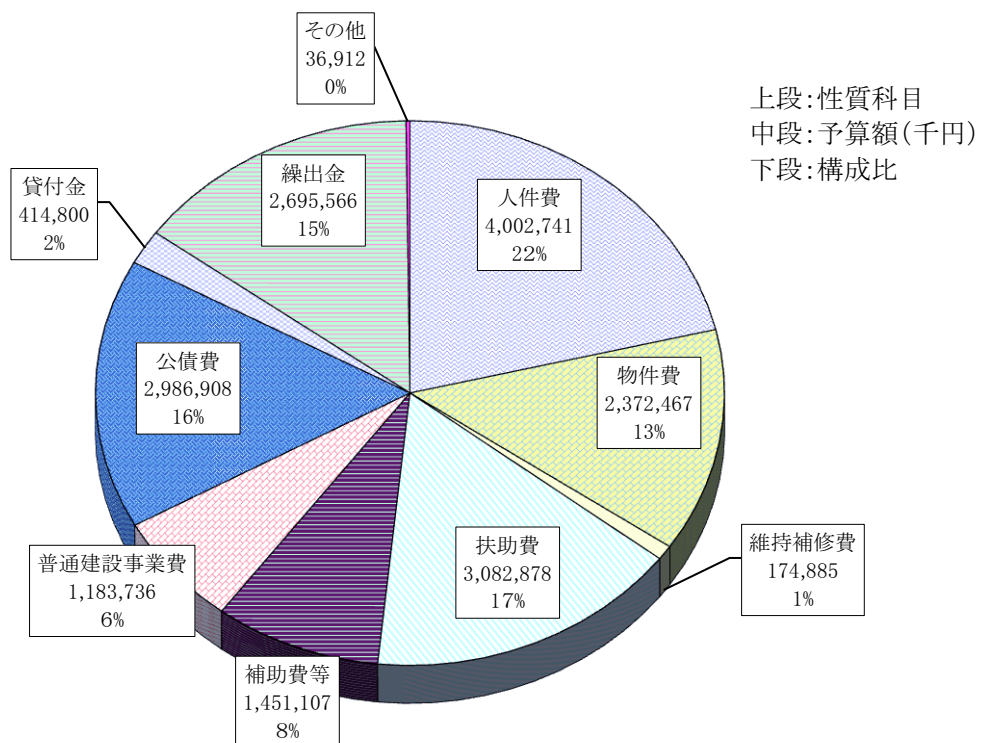
## 【歳出款別】



## 【歳出性質別】



## 平成24年度当初予算 性質別構成比(参考)



※構成比は各項目ごとに小数点以下を四捨五入しているため、合計で100%にならないことがあります。

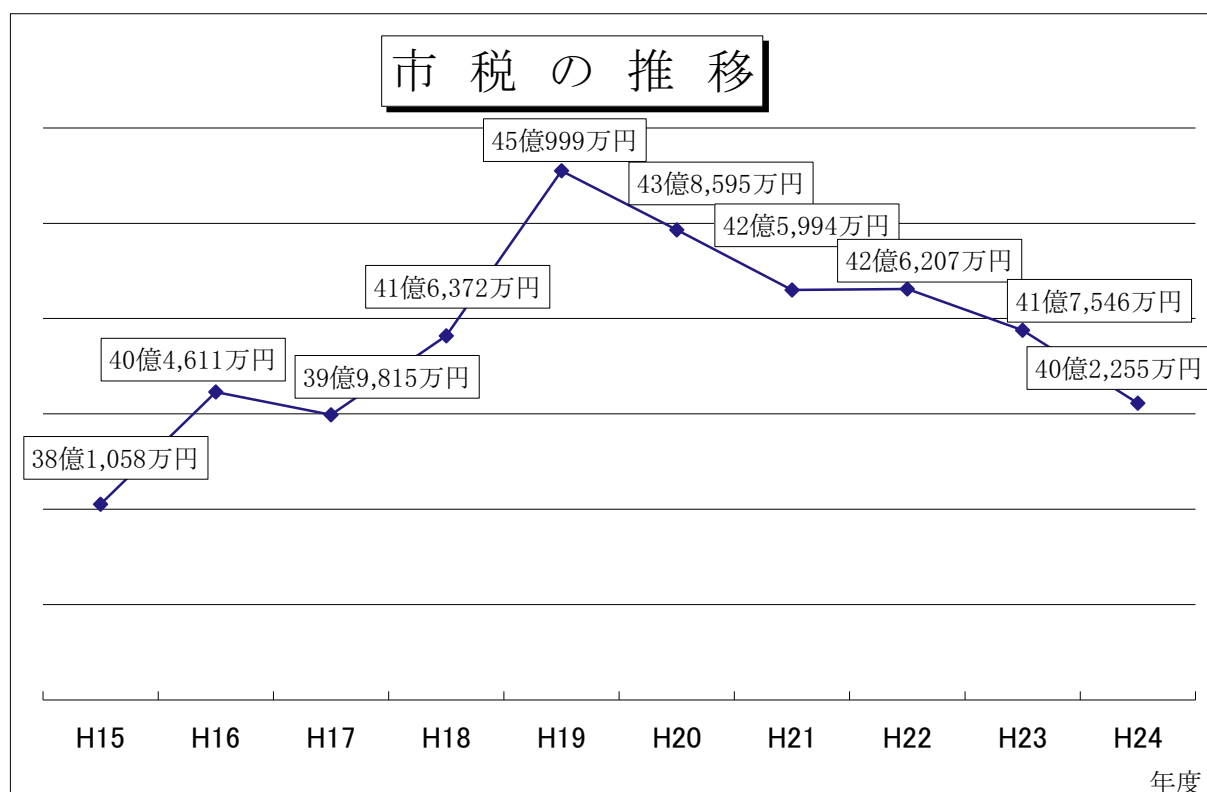
# 主な歳入の概要（資料編）

## 【市税】

(単位:千円、%)

区 分	本年度当初予算額 (A)	前年度当初予算額 (B)	増減額 (A)-(B) (C)	増減率 (C)/(B)
市民税	1,633,136	1,574,016	59,120	3.8
個人	1,402,723	1,344,524	58,199	4.3
法人	230,413	229,492	921	0.4
固定資産税	1,994,585	2,099,373	△ 104,788	△ 5.0
固定資産税	1,988,436	2,093,192	△ 104,756	△ 5.0
国有資産交・納付金	6,149	6,181	△ 32	△ 0.5
軽自動車税	115,869	113,285	2,584	2.3
市町村たばこ税	260,729	218,653	42,076	19.2
鉱産税	2,937	3,961	△ 1,024	△ 25.9
入湯税	15,290	16,419	△ 1,129	△ 6.9
計	4,022,546	4,025,707	△ 3,161	△ 0.1

- ※ 入湯税は、阿賀野市観光協会補助金や五頭温泉郷旅館協同組合補助金のほか、消防施設費などの財源の一部として有効に利用させていただいています。  
また、平成24年度では村杉温泉街LED照明化事業171万円にも充てられる予定です。
- ※ 平成19年度において、市税が大幅に増加した主な理由は、国からの税源移譲(税制改正)によるものです。



※決算ベースのH23は決算見込み額、H24は当初予算額

## 【地方交付税・臨時財政対策債】

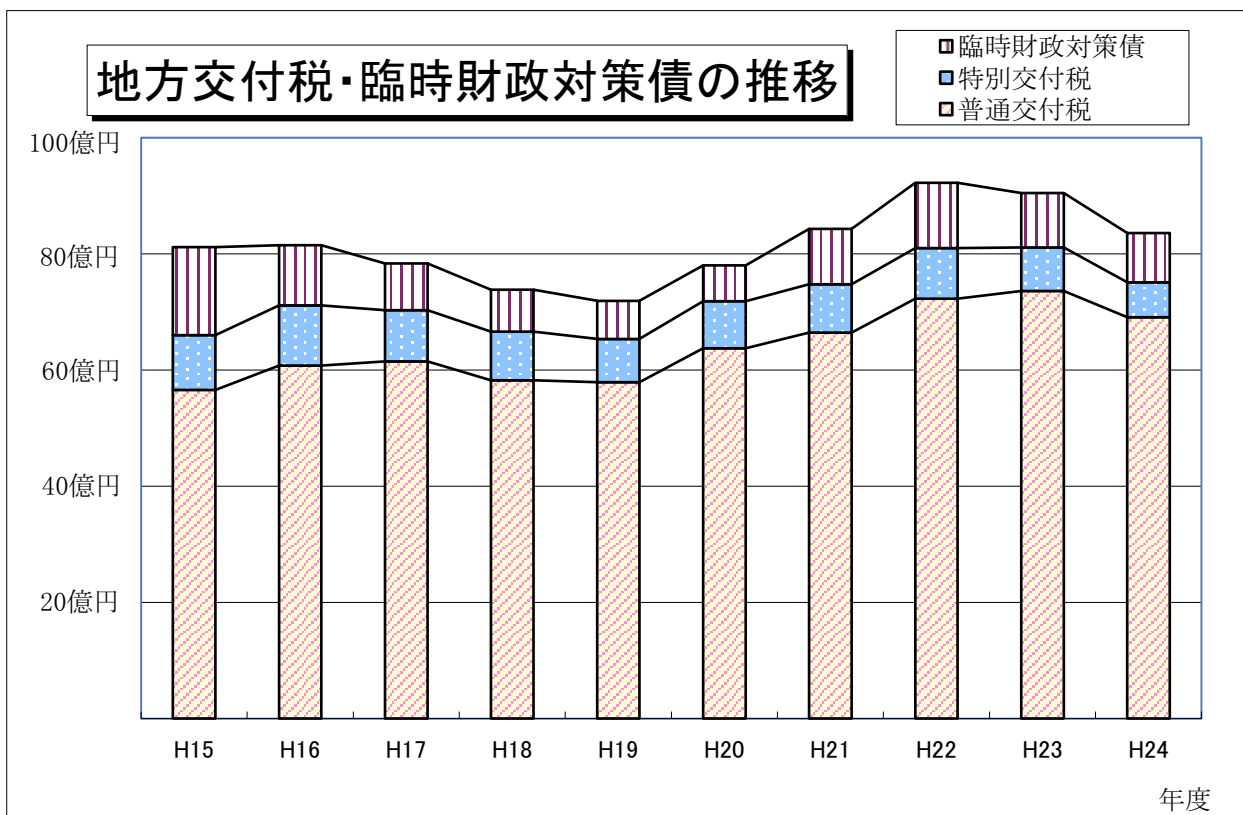
(単位:千円、%)

区 分	本年度当初予算額 (A)	前年度当初予算額 (B)	増減額 (A)-(B) (C)	増減率 (C)/(B)
交 付 税	7,505,000	7,294,000	211,000	2.9
普通交付税	6,905,000	6,700,000	205,000	3.1
特別交付税	600,000	594,000	6,000	1.0
臨時財政対策債	850,000	960,000	△ 110,000	△ 11.5
合 計	8,355,000	8,254,000	101,000	1.2

## □地方交付税・臨時財政対策債の推移

(単位:千円)

年 度	普通交付税	特別交付税	臨時財政対策債	計(決算等)	備 考
H15	5,655,177	941,595	1,515,400	8,112,172	
H16	6,077,303	1,031,496	1,040,500	8,149,299	
H17	6,147,747	881,311	805,800	7,834,858	
H18	5,823,370	833,202	722,900	7,379,472	
H19	5,787,087	747,134	655,900	7,190,121	
H20	6,373,461	809,838	614,300	7,797,599	
H21	6,641,637	834,757	953,525	8,429,919	
H22	7,227,065	871,165	1,122,565	9,220,795	
H23	7,356,611	750,000	937,913	9,044,524	決算見込額
H24	6,905,000	600,000	850,000	8,355,000	当初予算額



※H22までは決算額、H23は決算見込み額、H24は当初予算額



## 【 国 県 支 出 金 】

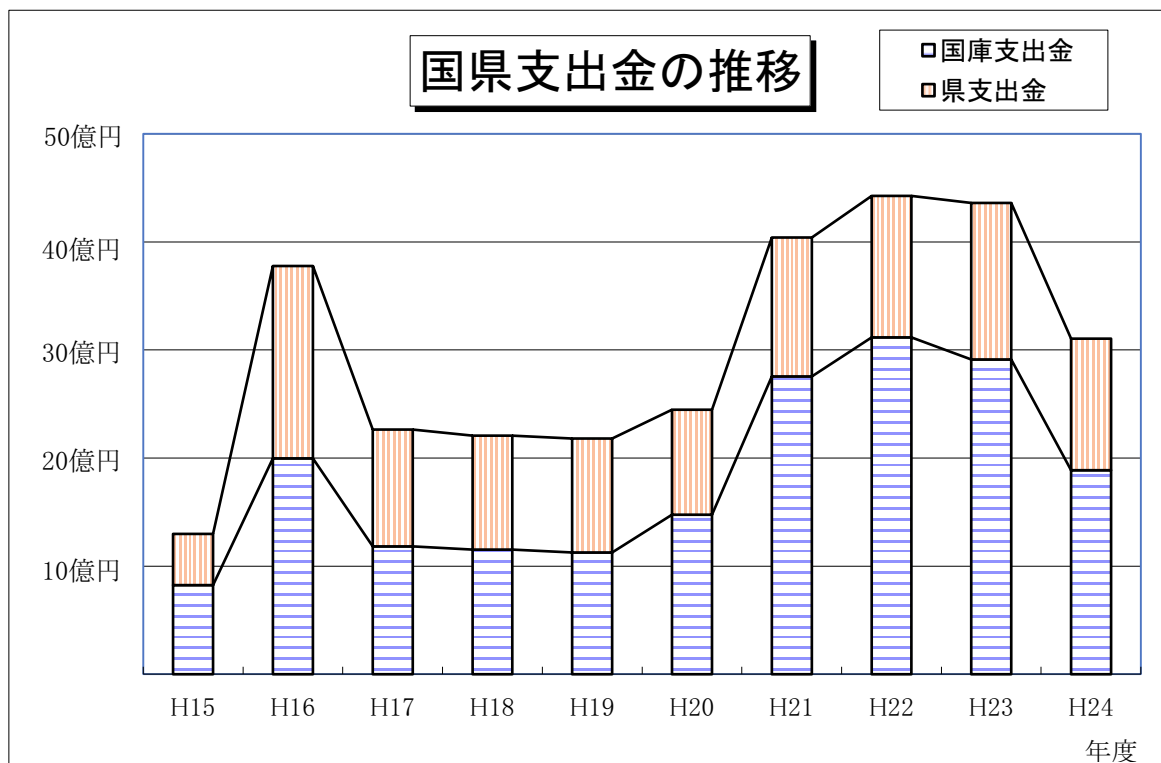
(単位:千円、%)

区分	本年度当初予算額 (A)	前年度当初予算額 (B)	増減額 (A)-(B) (C)	増減率 (C)/(B)
国庫支出金	1,887,756	2,211,602	△ 323,846	△ 14.6
国庫負担金	1,413,467	1,560,871	△ 147,404	△ 9.4
国庫補助金	467,216	643,573	△ 176,357	△ 27.4
委託金	7,073	7,158	△ 85	△ 1.2
県支出金	1,215,656	1,330,056	△ 114,400	△ 8.6
県負担金	586,925	543,261	43,664	8.0
県補助金	369,535	541,959	△ 172,424	△ 31.8
委託金	129,196	114,836	14,360	12.5
県貸付金	130,000	130,000	0	0.0
計	3,103,412	3,541,658	△ 438,246	△ 12.4

### □ 国県支出金の推移

(単位:千円)

年度	国庫支出金	県支出金	計(決算等)	備 考
H15	824,659	474,153	1,298,812	3月打ち切り決算により減
H16	1,995,745	1,781,834	3,777,579	前年度打ち切り決算により増
H17	1,183,102	1,081,393	2,264,495	
H18	1,151,861	1,055,242	2,207,103	
H19	1,126,332	1,053,339	2,179,671	
H20	1,477,072	971,369	2,448,441	
H21	2,754,307	1,285,868	4,040,175	
H22	3,116,907	1,307,322	4,424,229	
H23	2,912,805	1,445,520	4,358,325	繰越予定含む1月末予算額
H24	1,887,756	1,215,656	3,103,412	当初予算額



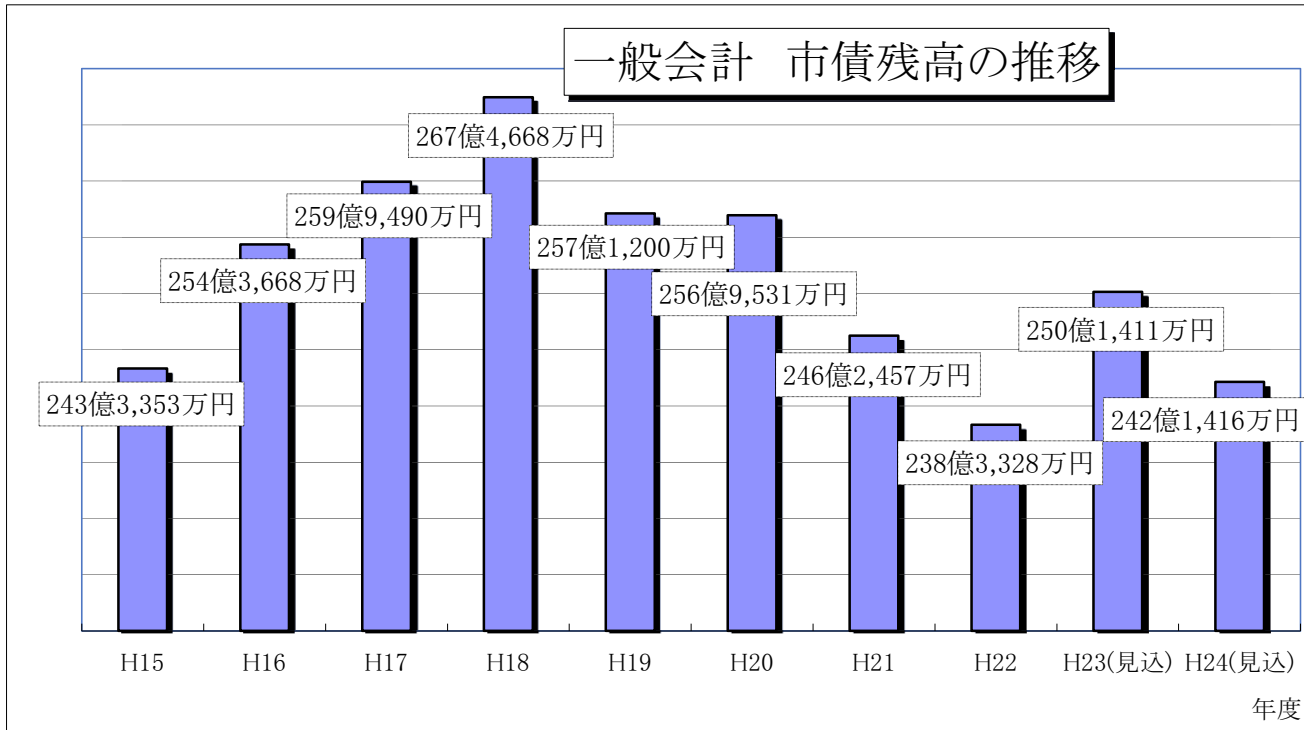
※H22までは決算額、H23は繰越明許分を含む1月末現在予算額、H24は当初予算額

□阿賀野市の市債残高の推移(一般会計)

単位:千円

	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23(見込)	H24(見込)
市債残高	24,333,530	25,436,684	25,994,904	26,746,677	25,712,004	25,695,309	24,624,574	23,833,279	25,014,107	24,214,160

※市債残高には、合併前の旧町村分と旧阿賀北広域組合(ごみ処理施設・消防本部)分が含まれています。



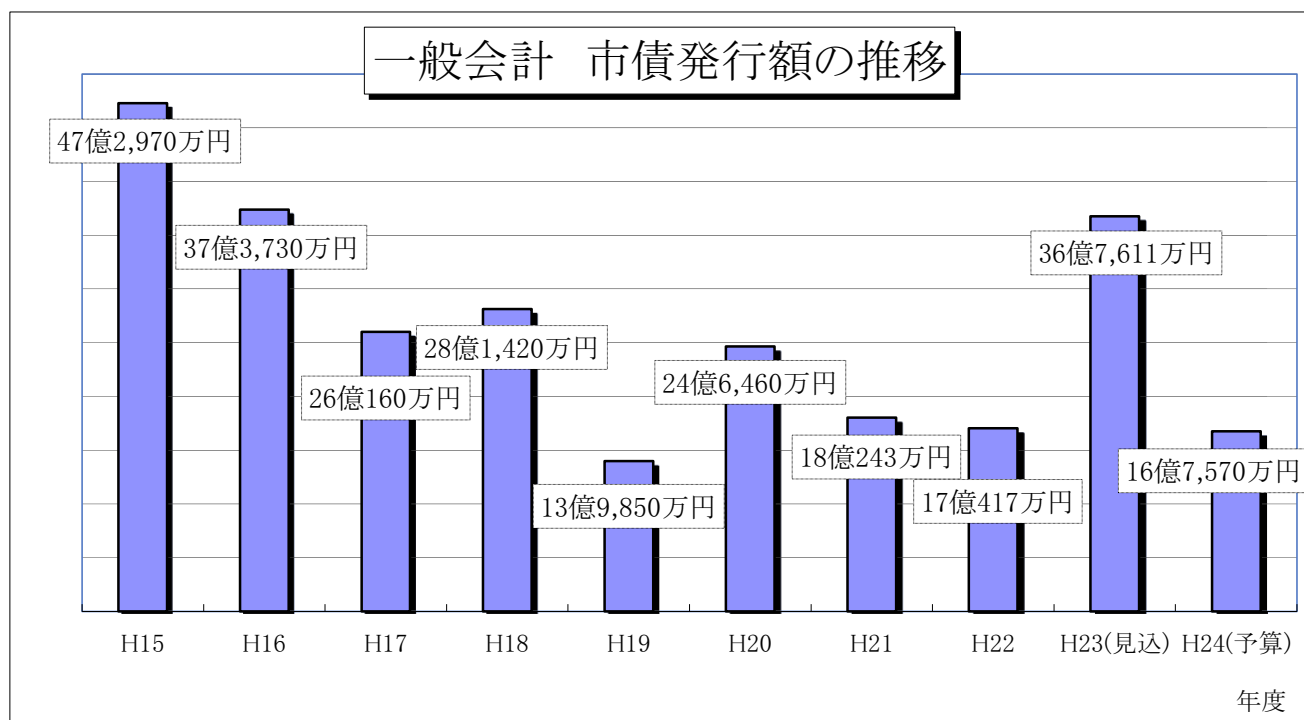
※平成23年度、24年度は予算ベースの金額により計上しており、繰越実績等により変動することがあります。

□阿賀野市の市債発行額の推移(一般会計)

単位:千円

	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23(見込)	H24(予算)
市債発行額	4,729,700	3,737,300	2,601,600	2,814,200	1,398,500	2,464,600	1,802,425	1,704,165	3,676,113	1,675,700

※平成15年度の市債発行額は、合併前の旧町村分を表示しています。



※H22までは決算額、H23は繰越明許分を含む1月末現在予算額、H24は当初予算額

※平成23年度、24年度は予算ベースにより計上しており、繰越実績等により変動することがあります。

# 主な歳出の概要

## 【 義務的経費 】

(単位:千円、%)

区 分	本年度当初予算額 (A)	前年度当初予算額 (B)	増減額 (A)-(B) (C)	増減率 (C)/(B)
人件費	4,002,741	4,028,806	△ 26,065	△ 0.6
扶助費	3,082,878	3,078,210	4,668	0.2
公債費	2,986,908	3,037,753	△ 50,845	△ 1.7
計	10,072,527	10,144,769	△ 72,242	△ 0.7

## 【 投資的経費 】

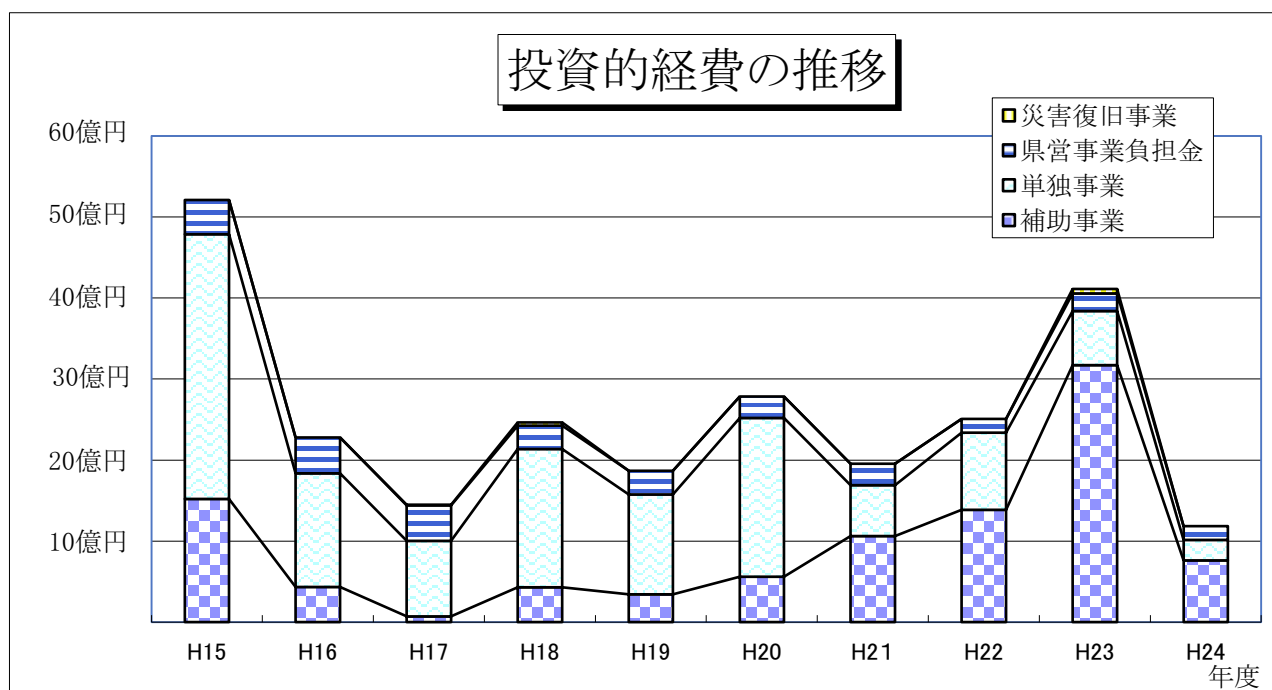
(単位:千円、%)

区 分	本年度当初予算額 (A)	前年度当初予算額 (B)	増減額 (A)-(B) (C)	増減率 (C)/(B)
普通建設事業費	1,183,736	1,273,000	△ 89,264	△ 7.0
補助事業	761,853	693,071	68,782	9.9
単独事業	250,722	359,951	△ 109,229	△ 30.3
県営事業負担金	171,161	219,978	△ 48,817	△ 22.2
災害復旧事業	1	2	△ 1	△ 50.0
計	1,183,737	1,273,002	△ 89,265	△ 7.0

## □投資的経費の推移(普通会計決算)

(単位:千円)

年度	補助事業	単独事業	県営事業負担金	災害復旧事業	計	備考
H15	1,520,165	3,267,445	422,266	0	5,209,876	
H16	433,506	1,404,565	442,165	0	2,280,236	
H17	71,239	932,948	437,765	8,177	1,450,129	
H18	430,507	1,705,394	290,447	39,263	2,465,611	
H19	343,480	1,233,938	292,078	0	1,869,496	
H20	561,258	1,959,306	265,652	0	2,786,216	
H21	1,063,536	625,049	267,498	0	1,956,083	
H22	1,386,179	952,518	169,776	0	2,508,473	
H23	3,170,522	668,424	219,978	52,575	4,111,499	1月末予算額
H24	761,853	250,722	171,161	1	1,183,737	当初予算額



※H22までは決算額、H23は繰越明許分を含むH24年1月末予算額、H24は当初予算額

## 【 扶 助 費 】

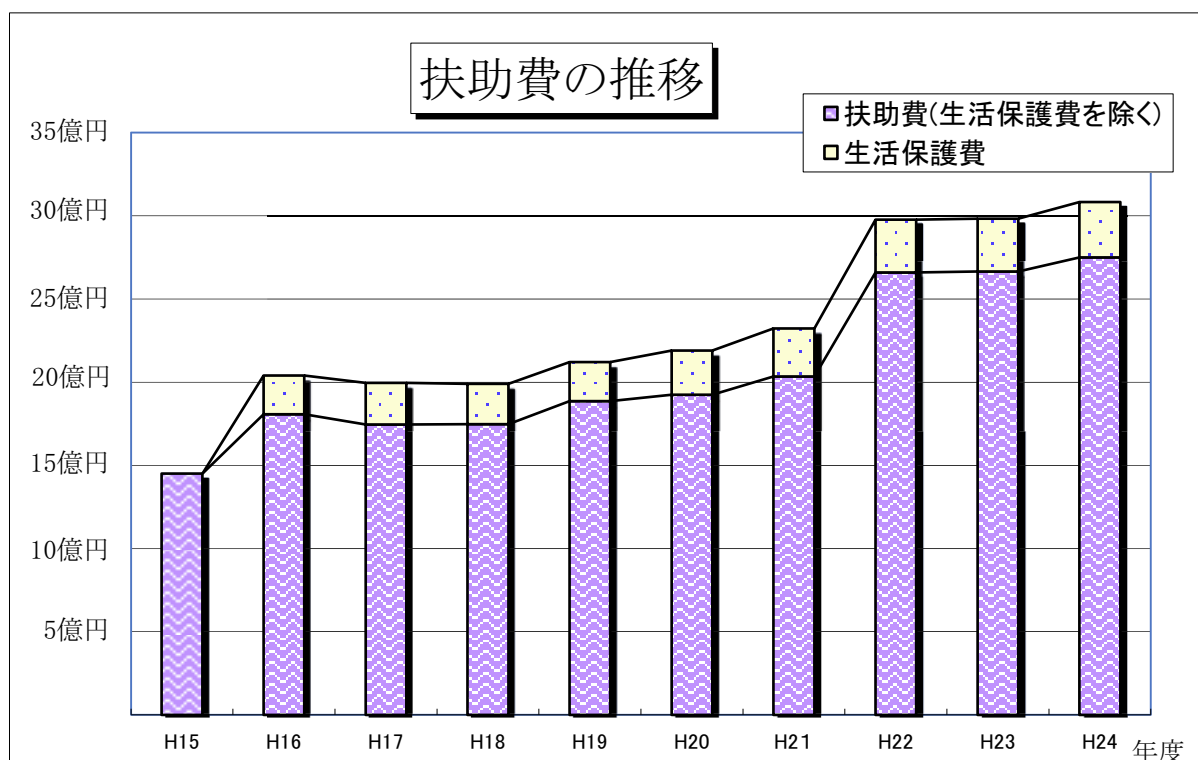
(単位:千円、%)

区 分	本年度当初予算額 (A)	前年度当初予算額 (B)	増減額 (A)-(B) (C)	増減率 (C) / (B)
扶 助 費	3,082,878	3,078,210	4,668	0.2
生活保護費	333,480	317,600	15,880	5.0
生活保護費外	2,749,398	2,760,610	△ 11,212	△ 0.4

## □ 扶助費の推移(普通会計決算)

(単位:千円)

年度	扶助費(生活保護費を除く)	生活保護費	計(決算等)	備考
H15	1,450,629		1,450,629	
H16	1,807,228	233,196	2,040,424	
H17	1,746,348	250,114	1,996,462	
H18	1,747,252	243,507	1,990,759	
H19	1,885,492	234,413	2,119,905	
H20	1,924,130	265,167	2,189,297	
H21	2,034,784	287,329	2,322,113	
H22	2,659,615	318,135	2,977,750	
H23	2,664,463	317,600	2,982,063	1月末予算額
H24	2,749,398	333,480	3,082,878	当初予算額



※H22までは決算額、H23は1月末現在の予算額、H24は当初予算額

※H22以降の扶助費の大幅な増加は、子ども手当(児童手当)の制度改正による

○ 平成24年度国民健康保険特別会計予算

歳入

[単位:千円]

款	本年度		前年度	比較
		構成比%		
1 国民健康保険税	1,071,371	24.0	1,095,444	△ 24,073
2 一部負担金	2,501	0.1	2,501	0
3 使用料及び手数料	500	0.0	500	0
4 国庫支出金	1,134,143	25.4	1,116,104	18,039
5 前期高齢者交付金	942,396	21.1	955,530	△ 13,134
6 療養給付費交付金	332,473	7.4	247,969	84,504
7 県支出金	207,450	4.6	204,328	3,122
8 共同事業交付金	566,829	12.7	686,266	△ 119,437
9 財産収入	1	0.0	1	0
10 繰入金	203,173	4.5	199,302	3,871
11 繰越金	1	0.0	1	0
12 諸収入	9,313	0.2	7,708	1,605
歳入合計	4,470,151	100.0	4,515,654	△ 45,503

歳出

[単位:千円]

款	本年度		前年度	比較
		構成比%		
1 総務費	22,189	0.5	22,812	△ 623
2 保険給付費	3,023,321	67.7	2,955,027	68,294
3 老人保健拠出金	250	0.0	550	△ 300
4 前期高齢者納付金拠出金	1,417	0.0	1,428	△ 11
5 後期高齢者支援金拠出金	543,610	12.2	533,466	10,144
6 病床転換支援金拠出金	50	0.0	200	△ 150
7 介護納付金	255,650	5.7	251,110	4,540
8 共同事業拠出金	565,907	12.7	692,831	△ 126,924
9 保健事業費	41,452	0.9	41,925	△ 473
10 基金積立金	1	0.0	1	0
11 公債費	1,461	0.0	1,461	0
12 諸支出金	4,843	0.1	4,843	0
13 予備費	10,000	0.2	10,000	0
歳出合計	4,470,151	100.0	4,515,654	△ 45,503

○ 平成24年度後期高齢者医療特別会計予算

歳 入

[単位:千円]

款	本 年 度		前 年 度	比 較
		構成比%		
1 後期高齢者医療保険料	193,811	27.3	196,401	△ 2,590
2 使用料及び手数料	45	0.0	38	7
3 繰 入 金	514,021	72.5	508,543	5,478
4 繰 越 金	1	0.0	1	0
5 諸 収 入	1,409	0.2	1,209	200
歳 入 合 計	709,287	100.0	706,192	3,095

歳 出

[単位:千円]

款	本 年 度		前 年 度	比 較
		構成比%		
1 総 務 費	2,038	0.3	2,041	△ 3
2 後期高齢者医療広域連合納付金	705,343	99.4	702,445	2,898
3 保 険 事 業 費	1,200	0.2	1,000	200
4 諸 支 出 金	206	0.0	206	0
5 予 備 費	500	0.1	500	0
歳 出 合 計	709,287	100.0	706,192	3,095

○ 平成24年度介護保険特別会計予算

歳 入 [単位:千円]

款	本 年 度		前 年 度	比 較
		構成比%		
1 保 險 料	752,988	17.9	611,908	141,080
2 使用料及び手数料	180	0.0	1,908	△ 1,728
3 国 庫 支 出 金	1,077,362	25.7	908,666	168,696
4 支 払 基 金 交 付 金	1,172,774	28.0	1,081,878	90,896
5 県 支 出 金	613,245	14.6	594,133	19,112
6 財 産 収 入	24	0.0	65	△ 41
7 繰 入 金	570,293	13.6	567,552	2,741
8 繰 越 金	1	0.0	1	0
9 諸 収 入	9,102	0.2	80	9,022
歳 入 合 計	4,195,969	100.0	3,766,191	429,778

歳 出 [単位:千円]

款	本 年 度		前 年 度	比 較
		構成比%		
1 総 務 費	41,072	1.0	44,400	△ 3,328
2 保 險 給 付 費	4,029,428	96.0	3,600,010	429,418
3 地 域 支 援 事 業 費	112,717	2.7	116,356	△ 3,639
4 基 金 積 立 金	7,394	0.2	67	7,327
5 諸 支 出 金	358	0.0	358	0
6 予 備 費	5,000	0.1	5,000	0
歳 出 合 計	4,195,969	100.0	3,766,191	429,778

○ 平成24年度公共下水道事業特別会計予算

歳入

[単位:千円]

款	本年度		前年度	比較
		構成比%		
1 分担金及び負担金	128,349	4.6	166,076	△ 37,727
2 使用料及び手数料	301,518	10.7	312,514	△ 10,996
3 国庫支出金	750,000	26.7	650,000	100,000
4 財産収入	46	0.0	114	△ 68
5 繰入金	760,219	27.1	664,350	95,869
6 繰越金	1	0.0	1	0
7 諸収入	1,329	0.1	1,073	256
8 市債	865,900	30.8	732,000	133,900
歳入合計	2,807,362	100.0	2,526,128	281,234

歳出

[単位:千円]

款	本年度		前年度	比較
		構成比%		
1 下水道総務費	90,281	3.2	104,616	△ 14,335
2 施設管理費	275,236	9.8	244,942	30,294
3 下水道事業費	1,578,329	56.2	1,374,814	203,515
4 公債費	860,515	30.7	798,755	61,760
5 諸支出金	1	0.0	1	0
6 予備費	3,000	0.1	3,000	0
歳出合計	2,807,362	100.0	2,526,128	281,234



○ 平成24年度集落排水事業特別会計予算

歳入 [単位:千円]

款	本年度		前年度	比較
		構成比%		
1 分担金及び負担金	49,377	18.4	49,543	△ 166
2 使用料及び手数料	44,768	16.6	43,023	1,745
3 県支出金	25,198	9.4	24,554	644
4 財産収入	28	0.0	29	△ 1
5 繰入金	149,464	55.6	164,707	△ 15,243
6 繰越金	1	0.0	1	0
7 諸収入	3	0.0	4	△ 1
歳入合計	268,839	100.0	281,861	△ 13,022

歳出 [単位:千円]

款	本年度		前年度	比較
		構成比%		
1 総務費	42,259	15.7	72,588	△ 30,329
2 施設管理費	75,376	28.0	64,047	11,329
3 公債費	150,203	55.9	144,225	5,978
4 諸支出金	1	0.0	1	0
5 予備費	1,000	0.4	1,000	0
歳出合計	268,839	100.0	281,861	△ 13,022

○ 平成24年度押切外四ヶ大字財産区特別会計予算

歳入 [単位:千円]

款	本年度		前年度	比較
		構成比%		
1 財産収入	5,008	92.7	5,011	△ 3
2 繰入金	381	7.1	778	△ 397
3 繰越金	1	0.0	1	0
4 諸収入	10	0.2	10	0
歳入合計	5,400	100.0	5,800	△ 400

歳出 [単位:千円]

款	本年度		前年度	比較
		構成比%		
1 財産管理費	5,351	99.1	5,681	△ 330
2 予備費	49	0.9	119	△ 70
歳出合計	5,400	100.0	5,800	△ 400

○ 平成24年度少年自然の家特別会計予算

歳 入 [単位:千円]

款	本 年 度		前 年 度	比 較
		構成比%		
1 使用料及び手数料	9,120	36.8	9,000	120
2 財 産 収 入	34	0.1	1	33
3 繰 入 金	9,231	37.2	8,204	1,027
4 繰 越 金	1	0.0	1	0
5 諸 収 入	6,406	25.9	711	5,695
歳 入 合 計	24,792	100.0	17,917	6,875

歳 出 [単位:千円]

款	本 年 度		前 年 度	比 較
		構成比%		
1 施 設 運 営 費	24,691	99.6	17,816	6,875
2 諸 支 出 金	1	0.0	1	0
3 予 備 費	100	0.4	100	0
歳 出 合 計	24,792	100.0	17,917	6,875

○ 平成24年度工業団地造成事業特別会計予算

歳 入 [単位:千円]

款	本 年 度		前 年 度	比 較
		構成比%		
1 財 産 収 入	1	0.0	1	0
2 繰 入 金	46,305	100.0	47,009	△ 704
3 繰 越 金	1	0.0	1	0
4 諸 収 入	1	0.0	1	0
歳 入 合 計	46,308	100.0	47,012	△ 704

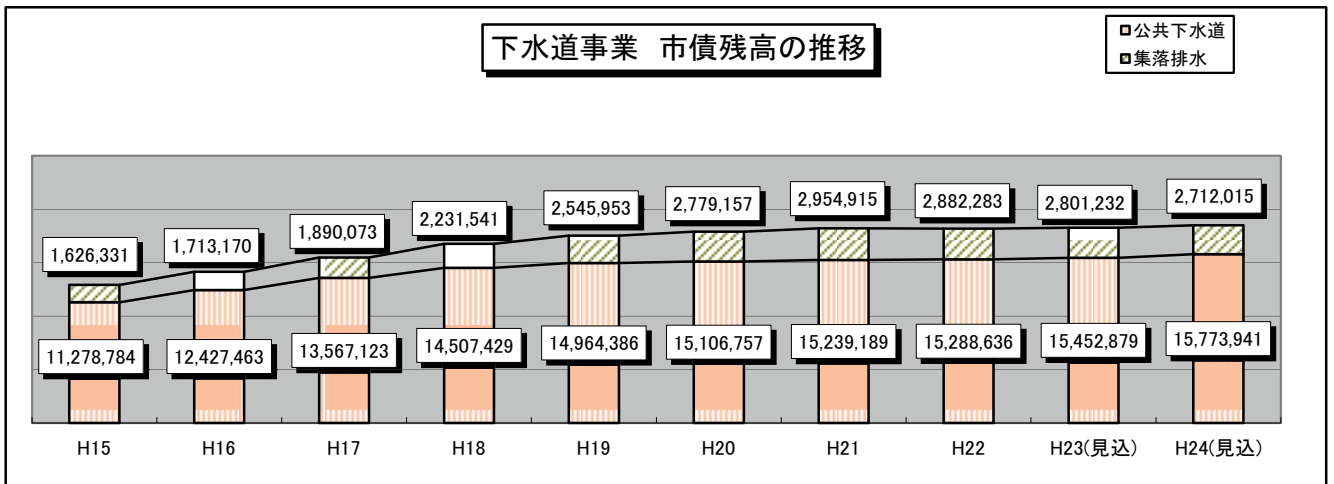
歳 出 [単位:千円]

款	本 年 度		前 年 度	比 較
		構成比%		
1 工 業 団 地 造 成 事 業 費	14	0.0	15	△ 1
2 公 債 費	46,293	100.0	46,996	△ 703
3 諸 支 出 金	1	0.0	1	0
歳 出 合 計	46,308	100.0	47,012	△ 704

□阿賀野市の市債残高の推移(公共下水道事業会計及び集落排水事業会計)

(単位:千円)

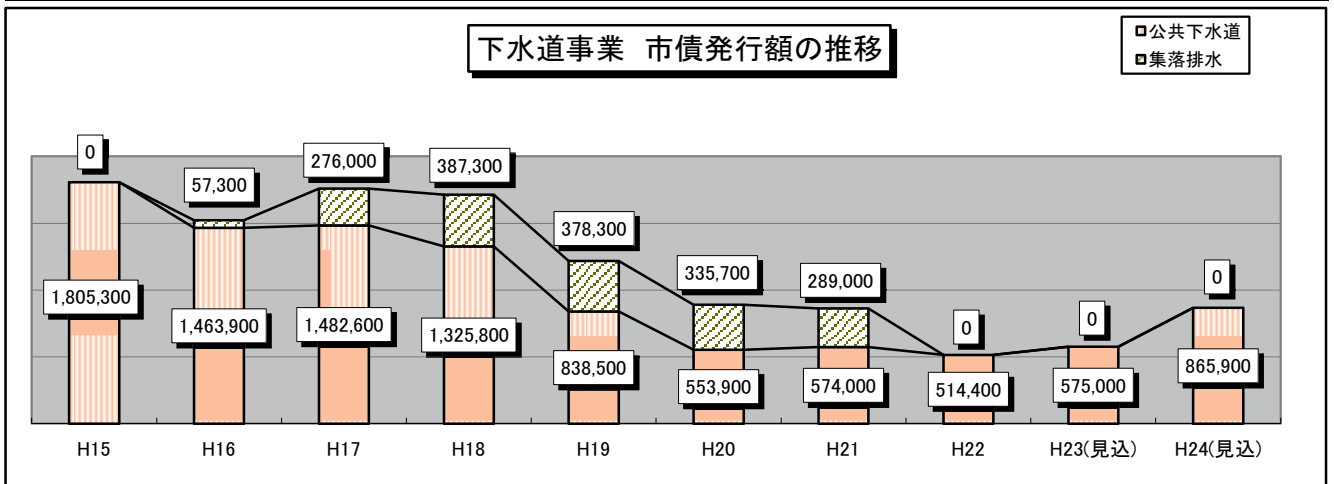
	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23(見込)	H24(見込)
合計	12,905,115	14,140,633	15,457,196	16,738,970	17,510,339	17,885,914	18,194,104	18,170,919	18,254,111	18,485,956



□阿賀野市の市債発行額の推移(公共下水道事業会計及び集落排水事業会計)

(単位:千円)

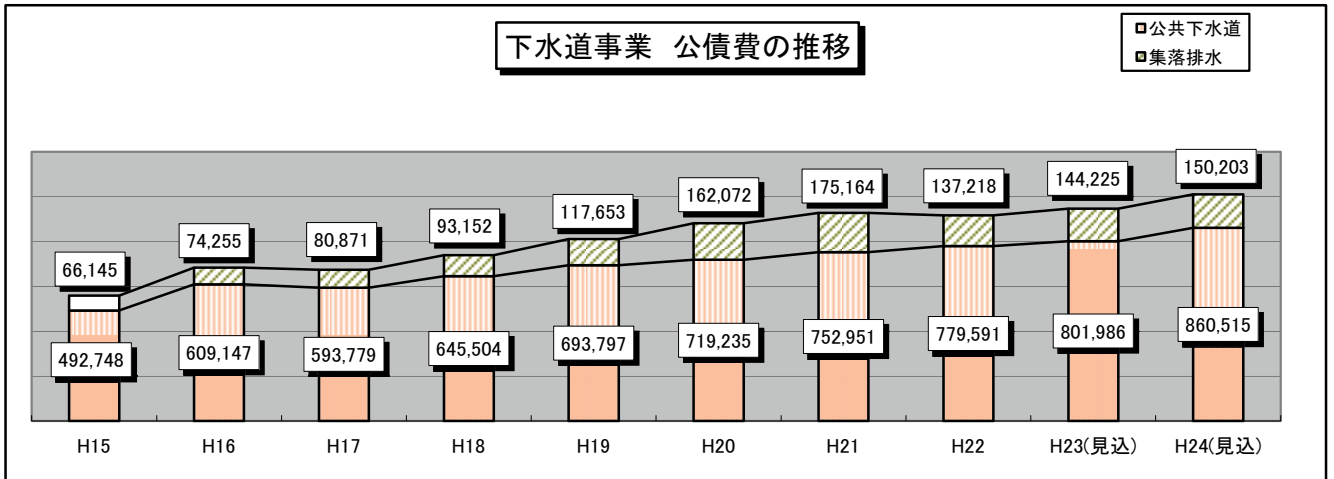
	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23(見込)	H24(見込)
合計	1,805,300	1,521,200	1,758,600	1,713,100	1,216,800	889,600	863,000	514,400	575,000	865,900



□阿賀野市の公債費の推移(公共下水道事業会計及び集落排水事業会計)

(単位:千円)

	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23(見込)	H24(見込)
合計	558,893	683,402	674,650	738,656	811,450	881,307	928,115	915,139	946,211	1,010,718



# 平成24年度 各課(局・支所)主要事業一覧

※網掛け部分は合併特例事業、☆は平成24年度重点事業

項目	課局等	事業名	建設 計画 等登 載の 有無	新規 ・ 継続	ハード ・ ソフト	事業概要 (事業内容、効果、合併協定の内容、進捗状況等)	所要額: 千円 ( )内は平成 23年度所要額	予算書 ページ
(1)一人ひとりが生き生きと安心して暮らせるまち【福祉・保健】								
①ともに支えあい笑顔で暮らせるまちをつくる								
高齢者福祉の充実	福祉課	介護サービス給付事業	無	継続	ソフト	介護保険施設や居宅サービス等の利用者に対し給付するもので、介護保険制度の根幹事業。	4,029,428 (3,600,010)	特会 110~118
		認定審査会運営事業	無	継続	ソフト	被保険者の申請により要介護1~5、要支援1・2の認定事業、介護保険制度の根幹事業。	8,498 (8,380)	特会 106
		介護保険料徴収事務	無	継続	ソフト	公平な保険料納入を目指す事業。	4,137 (3,663)	特会 104
		家族介護継続支援事業	無	継続	ソフト	「紙おむつ等購入費助成事業」 在宅の寝たきり老人等に対して、紙おむつ等の購入に係る費用の一部を助成することにより、介護に当たる家族の負担等の軽減を図る。	21,988 (20,005)	特会 122
		介護サービス利用者負担助成金支給事業	無	継続	ソフト	介護保険法の規定によるサービス利用について、低所得者等に係る利用者負担額に対して助成することにより、居宅サービスの利用促進及び経済的負担を軽減し、在宅福祉の向上を図る。 介護サービス利用料として支払った額の2分の1を助成する。	6,012 (4,800)	96
		介護予防支援事業	無	継続	ソフト	要介護認定で要支援1・2となった方々を支援するため、介護支援専門員等を配置し介護予防ケアプランを策定する。	9,895 (9,579)	98
		緊急通報装置貸与事業	無	継続	ソフト	一人暮らし高齢者及び身体障害者世帯等に対し、緊急時の不安の解消及び急病等の緊急時に迅速かつ適切な対応を図るため、緊急通報装置を貸与する。	8,064 (7,712)	98
		二次予防事業 (二次予防事業対象者把握事業) (訪問型介護予防事業)	無	継続	ソフト	基本チェックリストの集約により地域支援事業の対象となる生活機能が低下している高齢者の把握とその関連する事業。	6,532 (1,984)	特会 120
		一次予防事業 (介護予防普及啓発事業) (地域介護予防活動支援事業)	無	継続	ソフト	高齢者一人ひとりが、介護予防に向けた行動を実践するような環境づくりや普及啓発、地域活動組織の育成支援を行う事業。	20,699 (8,127)	特会 120
障害者福祉の充実	福祉課	重度心身障害者医療費助成事業	有	継続	ソフト	身体障害者手帳1級から3級の所持者及び養育手帳A所持者に対し、通院・入院に係る医療費の一部を助成する。	88,009 (88,933)	94
		☆障害者自立支援事業	無	継続	ソフト	障害者の自立と社会参加の実現を目指し、障害のある方々が住み慣れた地域や家庭で、安心して快適な日常生活が送れるよう支援するため、障害者自立支援法に基づく各種福祉サービスの利用にかかる扶助費等を支給する。	664,155 (588,177)	94
		重度心身障害者介護手当給付事業	無	継続	ソフト	在宅で長期にわたる介護世帯の経済的・精神的負担軽減のため、常時介護を必要としている寝たきり障害者等を介護している保護者に対し、介護手当を支給する。	19,000 (17,295)	96
		福祉タクシー利用助成事業	有	継続	ソフト	心身障害者等の生活行動範囲の拡大と社会参加の促進を支援するため、障害者が利用するタクシー料金の一部を助成する。	3,996 (3,677)	94

項目	課局等	事業名	建設計画等登録の有無	新規・継続	ハード・ソフト	事業概要 (事業内容、効果、合併協定の内容、進捗状況等)	所要額: 千円 ( )内は平成23年度所要額	予算書ページ
子育て支援の推進	福祉課	ひとり親家庭医療費助成事業	無	継続	ソフト	ひとり親家庭の子育て支援の一環として、親及び児童等に対する通院・入院に係る医療費の一部を助成する。	19,744 (19,424)	102
		公認保育園運営費負担金事業	無	継続	ソフト	公認保育所(13保育所)運営の効率化・安定化を図るとともに、適正保育の推進を支援するため、国1/2、県1/4、市1/4の割合で運営費を負担する。	770,486 (687,137)	104
		☆特別保育事業(障害児保育事業、延長保育事業、未満児保育事業、休日保育事業、病児・病後児保育事業)	有	継続	ソフト	保護者の多様な就労形態に対応し、社会的活動と子育てとの両立を容易にするため、特別保育を実施する公認保育所に補助金を交付する。	168,736 (157,809)	104
		次世代育成事業(地域子育て支援センター事業)(一時保育事業)	有	継続	ソフト	保育所に入所していない児童がいる地域の子育て世帯が、子育て支援センターで気軽に遊んだり育児相談を受けたりすることにより、育児不安の解消と子育て世代の仲間づくりを支援する。また、保護者の事情で一時的に家庭で保育が困難になった場合、保育園で一時保育を行う。	19,956 (19,056)	104
		市単障害児保育推進事業	有	継続	ソフト	心身に障害を有する児童の公認保育所での受入れを促進し、健常児と同程度の保育を行うとともに、当該障害児の福祉の向上を図る。	10,379 (10,656)	104
		児童クラブ事業【放課後児童対策事業】	有	継続	ソフト	安全な子育て環境づくりとして、昼間保護者等のいない家庭の小学校に在籍する児童に、適切な遊びと生活の場を提供することにより子育てを支援する。	37,468 (31,720)	108
		子ども手当給付事業	無	継続	ソフト	次世代の社会を担う子どもの健やかな育ちを応援するため、中学校3年生までを対象に子ども手当を支給し、父母の離婚などにより、父又は母と生計を同じくしていない児童の健やかな成長を願い、児童が育成される家庭の生活安定と自立促進のため、18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある児童(政令で定める程度の状態にある児童については20歳未満)を対象に児童扶養手当支給する。	887,507 (1,089,119)	102
		☆京ヶ瀬保育園民営化整備事業	無	新規	ソフト	今後、移行予定法人と保護者、市の三者により協議を重ね、民営化後においてよりよい保育環境が維持できるように施設等の整備を行う。	15,000 (0)	106
		☆子ども医療費助成事業	有	継続	ソフト	子どもの疾病の早期発見及び早期治療を促進するため、子どもの通院・入院に係る医療費の一部をその保護者に助成し、子どもの保健の向上と福祉の増進に寄与する。	98,080 (83,717)	120
その他	福祉課	生活保護扶助事業	無	継続	ソフト	生活に困窮している市民に対し、その困窮の程度に応じた必要な保護を行い、最低限度の生活を保障するとともにその自立助長を支援する。	333,980 (318,100)	112
②健康で暮らせる心のかようまちをつくる								
健康づくりの推進	健康推進課	歯科保健事業	無	継続	ソフト	生涯にわたる歯や口腔の健康を通じ市民の生活の質(QOL)が向上するよう、むし歯予防、歯周病予防、口腔機能向上の推進のため、阿賀野市歯科保健計画に基づき、歯科健診事業、う蝕予防事業(フッ化物洗口・フッ化物塗布)、歯科保健健康教育事業を継続して実施する。	5,645 (5,649)	118 120

項目	課局等	事業名	建設計画等登録の有無	新規・継続	ハード・ソフト	事業概要 (事業内容、効果、合併協定の内容、進捗状況等)	所要額: 千円 ( )内は平成23年度所要額	予算書ページ
健康づくりの推進	健康推進課	母子保健事業	無	継続	ソフト	妊娠・出産・育児に関する異常の早期発見・治療を目的とし健康診査を行うとともに経済的負担の軽減を図る。また健康教育・相談事業を行い、子どもたちの健全な成長、発達を促進する。子育て中の健康・栄養相談や交流の機会を提供し、子育て支援を行う。親子あそびを通して母と子の絆を深め、育児不安の解消に努める。(妊産婦・新生児訪問、妊婦一般健康診査助成1人14回、乳幼児健康診査、離乳食講習会、育児に関する各種教室、相談事業)	39,571 (38,362)	120
		精神保健事業	無	継続	ソフト	引きこもりやうつ病、自殺の増加傾向が社会問題化する中、引き続き自殺対策推進協議会を開催し、実態や情報を共有するとともに総合的な自殺対策を図る。また、ボランティア団体とも連携しながら、こころの健康講演会や相談会を開催し、誰もが自分らしく生きるやさしいまちづくりを推進している。	1,069 (1,069)	116
		☆ 予防接種事業	無	継続	ソフト	予防接種法の規定により一類疾病及び二類疾病のうち政令で定めるものについて予防接種を行う。また、平成22年度から実施された子宮頸がん、ヒブ、小児用肺炎球菌ワクチンの予防接種の継続実施及び13歳未満インフルエンザ2回目接種の助成を行う。 平成22年度から再開された日本脳炎予防接種の接種勧奨を行う。	125,068 (154,186)	118
		☆ 健康増進対策事業	無	継続	ソフト	「高齢者の医療の確保に関する法律」によって実施されている特定健診・特定保健指導は、平成24年度が第1期の最終年度であり、一層の受診率・実施率の向上に努める。健診結果で有所見者が増加している糖尿病など生活習慣病の予防に努め、医療費の抑制につなげる。また国が推進しているがん対策にも着目して補助事業を実施し、住民が受けやすい環境を整備してサービスに努める。	58,399 (52,663)	120
		中学生生活習慣病予防事業	無	継続	ソフト	集団健診では若年層においても糖代謝等の有所見者が増加傾向であり、更に若い年代の予防活動が重要であることから、引き続き中学2年生の血液・血圧・生活実態調査を実施する。健診データや生活実態調査の結果により、授業等予防活動を行う。また、保護者に対して健康相談を実施して受診を要する生徒や予備軍の生徒を支援する。	1,071 (809)	122
		不妊治療助成事業	無	継続	ソフト	本事業で経済的支援を行い、安心して治療を受けられることを目的として、特定不妊治療(体外受精及び顕微授精(凍結胚移植を含む))に要した費用の一部を助成する。対象者:法律婚、所得制限あり 助成額:1治療あたり上限10万円を年度1回まで。期間の制限:通算5年間	1,000 (800)	120
		地区組織活動育成事業	無	継続	ソフト	健康増進法による生活習慣病対策推進のため、「健康増進委員会」・「食生活改善推進委員協議会」・「運動普及委員会」の主体的な地区組織活動を育成・支援する。併せて組織間の情報共有を図りながら連携した組織体制を構築し、地域に根付いた市民の健康づくりを推進している。	1,841 (1,841)	116
		休日診療事業	無	継続	ソフト	平成19年1月より市内の医療機関の協力を得て、休日の診療業務を在宅当番制で開始した(平成23年度、協力医療機関12診療所)。受診件数は平成21年度747件、平成22年度595件。特に平成21年度は新型インフルエンザの影響もあり効果が大きかった。休日診療が果たす地域住民に対する安心医療への貢献度は大きい。	2,264 (2,198)	116
		健康づくり事業 人間ドック	無	継続	ソフト	健診を受ける機会を広く提供するために、人間ドック事業を実施する。市民の健康意識を高めて予防に努め、年々増加する医療費の抑制を図る。 @15,000円×1,150人	17,250 (18,075)	特会 53
☆ 特定健診・特定保健指導事業	無	継続	ソフト	特定健診受診率向上に努める。特定保健指導を重点的に取り組むことにより、内臓脂肪症候群を減らして医療機関に受診する前の段階の予防に努め、医療費の抑制を図る。	22,934 (23,475)	特会 53		

項目	課局等	事業名	建設計画等登載の有無	新規・継続	ハード・ソフト	事業概要 (事業内容、効果、合併協定の内容、進捗状況等)	所要額: 千円 ( )内は平成 23年度所要額	予算書 ページ
医療体制の充実	企画政策課	病院事業管理	無	継続	ソフト	公設民営化後の水原郷病院の経営改善に関する進捗状況管理及び指定管理者との連絡調整を行う。 また、平成21年3月に策定した公立病院改革プランの評価・検証を行うため病院経営改革審議会(専門家・有識者からの参画を願う)の運営を行う。	231 (376)	62
			無	新規	ソフト	新病院の整備に向けて、市民から現在の医療情勢及び地域医療の実態について理解を深めてもらうため、地域医療シンポジウムを開催する。	368 (0)	62
		☆ 新病院整備事業 (病院事業会計)	有	新規	ハード	平成26年度開院を目指して、新病院整備を行う。 新病院整備にあたって、新病院整備に係る設計業務等を委託する。	172,820 (29,600)	病会 17
		☆ 固定資産購入費 (病院事業会計)	無	継続	ハード	更新が必要な医療機器を計画的に整備することで、市民から求められる一定水準の医療機能を維持するとともに、検査の正確性、効率化を図る。	69,328 (324,300)	病会 17
	健康推進課	☆ 医学生修学資金 貸与事業	無	新規	ソフト	阿賀野市立病院の医師充足に資するため、将来阿賀野市立病院に従事しようとする医学生に対して修学に必要な資金(月額20万円、貸与期間6年間)を貸与することにより、阿賀野市立病院において必要な医師を確保し、阿賀野市における安定的な医療提供体制の整備を図る。 月額200千円×12月×2名	4,800 (0)	116
推元 進気 づくり の	企画政策課	☆ 阿賀野スタイル 健康福祉事業	無	継続	ソフト	高齢者対策としての「阿賀野スタイル」を確立し、「高齢者問題」に積極的に対応することを主たる目的とするが、高齢者以外についても各種運動を推進することにより、若年層からの健康維持の観点から効果を上げることが最終目標とする。	1,050 (1,292)	62
(2)人をはぐくみ、教育と文化が輝くまち【教育・文化】								
①生きる力と学力の育つまちをつくる								
少子化への対応と安全対策	学校教育課	☆ 水原中学校整備 事業費	有	継続	ハード	水原中学校校舎改築工事を実施する。	179 (58,162)	210
		通学バス運行事業	有	継続	ソフト	遠距離児童生徒の登下校の安全及び遠距離通学の適正化を図るため、阿賀野市通学バス運行及び管理条例に基づき通学バスを運行する。	58,459 (60,896)	194
		防犯ブザー配布事業	有	継続	ソフト	小学校新1年生に防犯ブザーを配布し、登下校時の児童生徒の安全を確保する。	114 (123)	196
幼・小・中学校教育の充実	学校教育課	私立幼稚園就園奨励費補助事業	無	継続	ソフト	私立幼稚園設置者が保育料等を減額又は免除する場合に補助金を交付し、幼稚園への就園奨励を図る。	9,897 (9,269)	214
		☆ 教育指導困難校 サポート事業	有	新規	ソフト	教育指導の成り立たない学級に対して、その原因となっている児童生徒の対応に当たると共に、学級全体が通常の授業運営を実施できるよう、授業をサポートする教員を配置する。10名22,956千円。	22,956 (19,771)	198
		就学援助事業	無	継続	ソフト	児童生徒の適正な就学を図るため、要保護及び準要保護、特別支援学級児童生徒及び被災児童生徒に就学援助を行う。要保護・準要保護 小学校250名19,308千円、中学校135名16,581千円。特別支援 小学校35人・中学校15人2,162千円、被災 小学校15人・中学校5人2,161千円	40,212 (35,147)	206 212
		不登校児童生徒訪問指導事業	無	継続	ソフト	不登校児童生徒に対して家庭訪問により登校を促し、学校生活の復帰に向けた総合的な支援をする。	360 (360)	198

※網掛け部分は合併特例事業、☆は平成24年度重点事業

項目	課局等	事業名	建設計画等登録の有無	新規・継続	ハード・ソフト	事業概要 (事業内容、効果、合併協定の内容、進捗状況等)	所要額: 千円 ( )内は平成 23年度所要額	予算書 ページ
幼・小・中学校教育の充実	学校教育課	適応指導教室運営事業	無	継続	ソフト	学校への適応が出来ず、不登校になった児童生徒に対し、適応指導教室を設置し、学校への復学を促す。	2,387 (2,560)	196
		教育相談員確保事業	有	継続	ソフト	学校への適応が出来ない恐れのある児童生徒や保護者に対する教育相談、様々な教育に関する相談を行うため、教育相談員を配置する。	1,480 (1,499)	196
		☆ ALT招致事業	有	継続	ソフト	外国語指導を行う外国人を3名招聘し、市内児童生徒の外国語教育指導の充実を図ると共に、交流を通じ国際理解の推進を図る。小学校では、新学習指導要領に基づく外国語活動のために、英語授業の充実を図る。	14,175 (14,175)	212
		コンピュータ教育環境整備事業	有	継続	ソフト	児童生徒が学校内でインターネットやコンピュータを活用できる教育環境を整備し、情報教育の推進を図る。小学校33,612千円。中学校14,371千円。	47,983 (53,494)	204 210
教育センター機能の充実	学校教育課	☆ 教育指導主事確保事業	有	継続	ソフト	学校の管理運営、教育研究、生徒児童・教育相談、就学指導、特別支援教育等の教育活動を円滑に実施するため、教育指導主事を確保し、学校に対する適切な指導、助言を行う。	8,037 (7,969)	196
		☆ 介助員配置事業	有	継続	ソフト	LD、ADHD、高機能自閉症や体に障害を持つ児童生徒の適正就学を図るため、障害児の状況により介助員を配置する。幼稚園2名2,692千円。小学校26名29,209千円。中学校6名7,454千円。	39,355 (43,944)	204 210 214
		特別支援教育推進事業費	無	継続	ソフト	障がい児や発達障がいを持つ幼児、児童、生徒に特別な支援を要する体制の整備、関係機関の相互連携強化を図る。	114 (114)	198
その他	学校教育課	駒林特別支援学校運営事業費	無	継続	ソフト	駒林特別支援学校の児童生徒送迎バス運行に要する経費について、保護者会に対して補助金を交付する。	1,245 (1,245)	198
②豊かな心と輝く個性をはぐくむまちをつくる								
生涯学習の人のつくり	生涯学習課	こだま事業	無	継続	ソフト	自然体験学習や社会体験、異年齢同士の交流活動とおして、親子のふれあいを深め、子どもたちの社会性や豊かな心を育む。また、各事業を通じて市内ボランティア団体や支援者と連携し、各団体の持っている専門的知識の活用や地域ボランティアの発掘、指導者の養成を行っていく。	132 (132)	226
		☆ 子ども読書活動推進事業	無	継続	ソフト	子ども読書活動の推進に関する法律に基づき、「阿賀野市子ども読書活動推進計画」を策定するための委員会を定期的に開催する。	259 (79)	226
		☆ ブックスタート事業	無	新規	ソフト	<はじめての絵本プレゼント> 親子で絵本に親しむ環境を創出する事業で、出生届を提出した時に絵本のプレゼントの案内を行い、希望する絵本をリストの中から2冊選んでもらい贈呈する。	660 (0)	232
		成人式	無	継続	ソフト	平成17年度から全市統一し、5月4日に期日決定して実施。各中学校ごとに実行委員を募り、式典の計画や運営等を行う。新成人の主体的な取り組みを育み協力を得ることで成人としての自覚を促し、ふるさとへの愛着やまちづくり参加への機会とする。	1,078 (1,071)	224
全青少年の健康	生涯学習課	家庭教育ゆめ事業	無	継続	ソフト	家庭、学校、地域が連携し家庭教育の向上を目指すことを目的とする。学校(園)が実施する家庭教育関連の事業で市が助成対象とするものは、外部講師(指導者)による講演会や実技指導等に要する謝礼等とする。	300 (300)	228



項目	課局等	事業名	建設計画等登録の有無	新規・継続	ハード・ソフト	事業概要 (事業内容、効果、合併協定の内容、進捗状況等)	所要額: 千円 ( )内は平成23年度所要額	予算書ページ
青少年の健全育成	生涯学習課	青少年交流健全育成事業(やまびこキャンプ)	無	継続	ソフト	市内の小学校高学年(5,6年生)を対象とし、集団生活での規則や異年齢交流、奉仕活動を通じて社会性や連帯感を養う。	299 (370)	226
		青少年健全育成事業	無	継続	ソフト	青少年の健全育成と非行防止の活動を推進し、明るく豊かな青少年を育成することを目的に、活動の重点を次の7つとする。①指導員による市内巡回指導 ②青少年を取りまく社会環境の実態調査 ③相談員による電話相談・面接相談 ④広報「育成あがの」の年6回発行 ⑤関係機関との連携。さらに努力事項として、明るい家庭づくり運動に関する作文コンクールを実施し、『家庭の日』の普及を図る。⑥クリーン作戦の実施⑦中学生による「わたしの主張市大会」の開催。	3,632 (3,612)	110
阿賀野文化の創造	生涯学習課	市内遺跡調査	無	継続	ソフト	文化財保護法により、開発行為の影響を受ける遺跡について、調査(立会・試掘・確認)を実施し、保護を図る。	3,309 (3,704)	228
		文化財資料公開活用	無	継続	ソフト	市民の財産である各種文化財資料の調査成果の公開と活用を図る。	40 (200)	228
		市内遺跡出土遺物整理	無	継続	ソフト	市内遺跡発掘調査の報告書作成・刊行に向けて、出土遺物資料などの整理作業を実施する。	6,643 (8,031)	228
		指定文化財の保護管理	無	継続	ソフト	市教委が所有・管理する国・県・市指定等の文化財の保護・管理を実施する。	295 (153)	226
		文化祭・芸能発表会	無	継続	ソフト	市民の芸術文化活動への関心と水準を高めるため、地域の特徴を活かした鑑賞・発表の機会を提供するとともに、実行委員会制による市民参画の推進を図りながら芸術文化の振興に資する。	534 (534)	228
その他	生涯学習課	社会教育関係団体支援・育成事業	無	継続	ソフト	文化協会・PTA連絡協議会・子ども会等へ補助金を交付することにより、各団体の活性化を推進するとともに、併せて明るく活気に満ちた教育文化のまちづくりに資する。	1,282 (1,282)	226
③「市民ひとりスポーツ」のまちをつくる								
生涯スポーツの振興	生涯学習課	スポーツ振興事業	無	継続	ソフト	スポーツ大会やスポーツ教室を通して、運動に対する意識を高め、市民の健康増進を図る。	1,178 (1,058)	240
		スポーツ大会出場選手激励費交付事業	無	継続	ソフト	市民が上位スポーツ大会において、日頃の練習成果を発揮できるよう、大会出場選手に対し、1人(1団体)2回を限度として激励費を支給する。(監督・コーチ・マネージャー含む)	1,500 (1,500)	242
		☆スポーツ振興団体活動支援事業	無	継続	ソフト	市民の体力向上と健全な心身の発展を図ることを目的に、継続的かつ多様なスポーツ活動を行い、さらに競技力向上を目指し、各種講習会や大会を開催する各スポーツ振興団体(体育協会・スポーツ少年団)の活動を支援する。	5,550 (5,360)	242
その他	生涯学習課	☆生涯学習ビルド'20	無	継続	ソフト	課内において、生涯学習課が所管する施設の整備・再編に関する検討を行い、今後10年間の整備方針と再編計画について協議する。(平成21年9月から実施しており、引き続き行うものである)	0 (0)	-

項目	課局等	事業名	建設計画等登録の有無	新規・継続	ハード・ソフト	事業概要 (事業内容、効果、合併協定の内容、進捗状況等)	所要額: 千円 ( )内は平成 23年度所要額	予算書 ページ
(3)人と自然が共生する安全なまち【生活環境】								
①安全に暮らせるまちをつくる								
災害に強いまちづくり	総務課	自主防災組織育成事業	無	継続	ソフト	災害時要援護者の避難体制を推進するため、地域における防災活動の主体的な役割を担う団体の育成を図る。	400 (400)	192
		安全で安心なまちづくり市民大会	無	新規	ソフト	市民のだれもが安心して暮らせるまちをつくるため、交通安全、防犯、防災の観点から、住民参加を主体とした安全で安心なまちづくりの意識啓発を図る。	987 (0)	64
		☆阿賀野市地域防災計画改正事業	無	新規	ソフト	現在の組織機構に適合した見直しや土砂災害対策編及び原子力安全対策編等を追加するもの。	5,418 (0)	192
	建設課	木造住宅耐震支援事業	無	継続	ソフト	耐震改修促進法に基づき阿賀野市における住宅・特定建築物の耐震診断・耐震改修を促進し、地震被害の軽減を図る。	5,207 (5,757)	178
	消防本部	阿賀野市総合防災訓練	無	継続	ソフト	地域防災のため、阿賀野市総合防災訓練を実施し、市民の防火意識の高揚を図る。	573 (491)	186
		阿賀野市消防大会	無	継続	ソフト	ポンプ操法競技大会を実施することにより、非常時における的確な操法操作を身に付けると共に、その技術向上のために訓練を重ねることで消防人としての意識の向上を図る。	1,723 (1,485)	186
		高規格救急車購入事業	有	新規	ハード	「安全に暮らせるまちづくり」を目標とした救急体制の充実のため、市民の生命を守る根幹の事業として、市内どここの地区においても、また救急事業が重複した場合でも平等な即応体制、高福祉サービスを提供するためⅡB型救急車から高規格救急車に更新するもの。	28,923 (0)	190
		消火栓用ホース格納箱等購入費助成事業	無	継続	ソフト	平成20年度からの継続事業で、自治会が初期消火活動を行うために公設消火栓に備えるホース格納箱等を購入し、又、更新する費用を助成することにより、経費の負担の軽減を図り、防災意識の向上に寄与する。	700 (800)	188
		☆消防機能再編事業 (設計業務委託料)	無	新規	ソフト	消防署所の再編により、住民の生命、身体及び財産を火災等の災害から保護するため、迅速かつ効果的に対応できるよう、すべての住民が豊かに暮らせるよう安全・安心なまちづくりを推進を図る。	31,000 (0)	188
		救急救命士育成事業	無	継続	ソフト	本署・安田分遣所に配置の救急救命士を、気管挿管や薬剤投与等、より高度な医療行為のできる救急救命士に養成し、救命率の向上を図る。	2,908 (3,124)	188
推進犯・交通安全の		総務課	自主防犯団体活動推進事業	無	継続	ソフト	犯罪のない安全で安心なまちづくりを推進するため、地域における自主防犯団体の活動促進を図る。	300 (300)
	交通安全対策事業		無	継続	ソフト	交通弱者といわれる高齢者及び幼児・児童に対する交通安全対策事業を重点的に推進することにより、市民の交通事故の防止を図る。	6,909 (6,244)	64
その他	市民生活課	無料法律相談	無	継続	ソフト	月2回(1、5、8月は1回)、一人1回30分で6人を受け付ける形で、市民の相談に対応しており、毎回ほぼ満杯の状況である。市民が抱えている様々な問題の解決に向けた一助となっており、市民からの評判も良い。	659 (690)	66

項目	課局等	事業名	建設計画等登録の有無	新規・継続	ハード・ソフト	事業概要 (事業内容、効果、合併協定の内容、進捗状況等)	所要額: 千円 ( )内は平成23年度所要額	予算書 ページ
②地球環境にやさしいまちをつくる								
環境にやさしい循環型社会の形成と環境保全の充実	民生生活課	☆環境保全対策事業 (環境基本計画策定事業)	有	継続	ソフト	環境保全に関する施策を総合的・計画的に推進するため、環境保全の目標、実施すべき施策、各主体の取組み事項等を体系的に整理し、平成24年度までに策定する。平成23年度は、環境審議会を発足させ、住民アンケートなど基礎調査を実施。平成24年度は、審議会、ワークショップなどを踏まえ、計画策定を実施。	10,755 (9,785)	128
		☆生ごみ資源循環モデル事業	無	新規	ソフト	自治会などの一定地域をモデルとして、一般家庭等から排出される生ごみの資源循環を実証する。	1,090 (0)	126
		ごみ処理対策事業	有	継続	ソフト	ごみの収集に伴う生活環境の保全を図るため、自治会による収集箱の設置・修理や個人による生ごみ処理器の導入に対し助成を行う。	1,130 (1,330)	124
		一般廃棄物収集処理事業	無	継続	ソフト	委託業者により、ごみステーションに排出された家庭ごみの収集・運搬を行う。	221,125 (224,642)	124
		し尿収集処理事業	無	継続	ソフト	委託業者により、市内で発生するし尿の収集・運搬を行う。	59,906 (59,951)	126
		ごみ処理施設運営事業 (焼却灰運搬処分)	無	継続	ソフト	最終処分場の延命化のため、平成19年度から山形県村山市の民間業者に処分を委託し、延命化を図る。 ・平成22年度から平成26年度までの契約で年間570tを予定している。	12,537 (12,537)	126
		ごみ処理施設運営事業 (環境センター運搬業務)	無	継続	ソフト	環境センターの運搬業務の合理化を図るため、民間業者3人による運搬業務を実施。 (平成23年度から平成25年度までの委託業務)	8,203 (18,428)	128
		ごみ処理施設運営事業 (施設修繕)	無	継続	ハード	故障や経年劣化による機器等の修繕により設備の機能回復を図る。	4,666 (12,040)	126
		ごみ処理施設運営事業 (施設保守点検・改修工事)	無	継続	ハード	操業の安定した継続を図るため、点検整備を実施する。	29,083 (13,808)	128
☆不法投棄対策事業	有	継続	ソフト	平成23年度の調査により、市内の至る所に不法投棄が確認されたため、不法投棄防止の啓発や監視の強化に取り組む。 ・啓発鳥居の作成 ・設置・パトロールの強化	4,817 (1,181)	124		
(4)にぎわいを創出する産業のまち【産業・経済】								
①自然の恵みを生かした食の宝庫のまちをつくる								
手改農の善業育と経成担當いの	農林課	農業振興支援事業 (新規就農者支援事業)	無	継続	ソフト	新たに農業を始めようとする(後継者を含む)意欲ある者に対し、研修会費用等の経費の一部を補助し、農業者としての資質向上を目的とする。※国の支援制度を導入した場合、上乘せ支援とする。(50千円×4名)	200 (200)	136
盤農の業整生備産基	農林課	☆中山間地域等直接支払交付事業	有	継続	ソフト	中山間地における農地保全と生産活動の継続を支援し、荒廃農地の解消と農業用施設の機能向上等、山間地域での農業・農村の維持保全に努める。 (3期対策3年目、14集落・2,039,001㎡対象)	16,313 (16,309)	138

※網掛け部分は合併特例事業、☆は平成24年度重点事業

項目	課局等	事業名	建設計画等登録の有無	新規・継続	ハード・ソフト	事業概要 (事業内容、効果、合併協定の内容、進捗状況等)	所要額: 千円 ( )内は平成23年度所要額	予算書ページ
農業生産基盤の整備	農林課	☆ 島田地区湛水防除事業 《県営事業負担金》	有	継続	ハード	笹神地区市道発久泉線～山倉地内折居川の延長L=2,900mについて改修を行い、蒔田、下福岡、島田、南沖山、山倉地域一帯の恒常的湛水被害防止に努める。	18,540 (19,250)	140
		☆ 安野川地区湛水防除事業 《県営事業負担金》	有	継続	ハード	一級河川安野川及び大荒川・小里川の総延長L=13,900mの改修により、大野地・小里地域の湛水・浸水防止をはじめ、阿賀野市全域の洪水被害防止対策に努める。	140,000 (160,784)	140
		国営付帯かんがい排水事業塚田川	有	継続	ハード	笹神地区の塚田・下一分地域の農地の恒常的な湛水・浸水被害の防止に努める。 (一級河川塚田川400m・下山屋排水路1,015m 計1,415mの整備)	2,121 (2,284)	140
		農地・水・環境保全向上対策事業 共同活動支援事業	有	継続	ハード・ソフト	農村集落の景観形成や環境保全、農業用施設の長寿命化等の活動に集落一体で積極的に取り組む活動組織を支援し、農業・農村機能の維持保全に努める。 (共同活動支援21活動組織844.23ha×1,100円/10a×80%、向上活動3組織145.86ha×1,100円/10a) ※事務費130千円	9,164 (9,420)	140
		環境保全型農業直接支援対策補助金	無	継続	ソフト	生物多様性も含めた自然環境の維持保全並びに食の安全性確保に努めた有機栽培等環境創造型農業を推進する。(市・県それぞれ3,400a×2千円/10a)	1,360 (800)	136
農産物の安定供給と地域に根ざした農業の推進	農林課	農作物体験学習 田事業	有	継続	ソフト	市内小学校児童への食農教育の一環として、一般農家等が耕作する農地で、田植えや稲刈り、野菜づくりなどの農作物体験活動を支援する。(11校×8万円)	880 (880)	136
		☆ 土づくり促進事業	有	継続	ソフト	市内の家畜ふん尿・もみ殻等バイオ資源を活用した有機堆肥散布による「土づくり」を進め、一層の環境創造型農業の推進に努める。 一般農業者 350ha×1,000円/10a、認定農業者 650ha×1,500円/10a	13,250 (11,000)	138
		阿賀野市産地づくり総合支援事業	有	継続	ハード・ソフト	大豆や園芸作物等、米以外の転作作物の栽培推進に努め、複合農業による経営の安定化を支援する。 大豆作付振興5,355千円、園芸作物振興1,500千円	6,855 (6,320)	140
		有害鳥獣捕獲事業	無	継続	ソフト	有害鳥獣等による農作物等の被害を防止するため、猿害パトロール2名雇用(内1名経済対策で雇用)による追い払い対応と猟友会の協力による駆除に努める。 また、有害鳥獣対策活動に係る猟友会への支援(750千円)並びに猿害対策連絡会議加入自治会員の狩猟免許(わな)取得を23年度に引き続き支援する。(免許取得5,200円×5人=26千円)	5,645 (5,226)	136 138
		農業振興支援事業 (新技術・新品種等導入支援事業)	無	継続	ソフト	農業経営の安定化と産地化を目指すため、既存の園芸作物にとどまらず、新たな品種の栽培に係る権利取得経費等を支援する。	210 (210)	136
		生産調整推進対策事業	無	継続	ソフト	米の需給調整並びに米及び畑作戸別所得補償制度への加入推進、野菜等転作作物栽培推進事務の適正遂行に努める。 ※事務費の100%国庫補助金	9,899 (9,738)	138
		利子補給事業	無	継続	ソフト	既存制度である基盤強化資金利子助成をはじめ、平成22年度猛暑による緊急経営安定対策資金並びに平成23年度放射能汚染稲わら・豪雨災害に対する新潟県農業振興資金(8号資金)の利子補給を継続することにより、農業経営の再建・安定化を支援する。	2,972 (2,331)	138

項目	課局等	事業名	建設計画等登載の有無	新規・継続	ハード・ソフト	事業概要 (事業内容、効果、合併協定の内容、進捗状況等)	所要額: 千円 ( )内は平成 23年度所要額	予算書 ページ
の農 推 進 物 の 安 定 供 給 と 地 域 に 根 ざ し た 農 業	農 林 課	農業振興地域整備計画事業	無	継続	ソフト	5年おきに整備計画を見直す。平成24年度が農業振興地域整備計画の見直し年度で、事前の策定準備業務を行うものであり、現状に即した計画設定並びに政策的な計画など将来を見据え、優良農地の保全を前提とした適正な土地利用計画とするため策定を行う。	4,644 (6,234)	138
		畜産事業費	無	継続	ハード・ソフト	酪農をはじめ肥育牛(育成)農家へ各種支援することにより安定した畜産経営の継続を支援する。 (グリーンアクアセンター内畜産関連機械施設等整備事業1,102千円、畜産新技術開発普及対策事業360千円、畜産改良振興対策事業120千円)	1,648 (5,015)	150
		グリーンアクアセンター維持管理	無	継続	ハード・ソフト	資源循環型・環境創造型農業並びに畜舎等畜産環境対策推進のため、グリーンアクアセンター内の老朽化した市所有各施設を改修する。 (攪拌機スクリュウコンベア異物検出器交換工事3,728千円、尿処理プラント脱水機交換工事7,560千円)	19,693 (19,822)	150
②活力ある産業が根付くまちをつくる								
林 業 振 興 と 森 林 育 成	農 林 課	林道改良事業	無	継続	ハード	建設整備後37年を経過し、老朽化した五頭山麓線(やまびこ通り)の「山ノ神橋」の橋台・橋脚部を改修し、利用する林家並びに観光客の往来の安全を確保する。	11,657 (18,157)	148
		松くい虫伐倒駆除事業	無	継続	ソフト	赤松山森林公園をはじめ五頭山麓の赤松保全のため、松くい虫被害木を伐倒薬剤燻蒸処理することにより松くい虫被害拡大の防止に努める。また、松くい虫耐性木(千年松)の植栽を進める。(松林緊急保護整備1,960千円、松くい虫被害調査420千円、被害木伐倒集積500千円、松くい虫耐性木保育588千円、企業の森植栽2,193千円)	5,661 (4,581)	148
商 工 業 の 振 興	商 工 観 光 課	商工会活動支援事業	有	継続	ソフト	市内中小商工業の指導機関である商工会活動業務(地域内消費促進のための大売出しや商工資金融資等)を支援し、地域経済の復活・活性化を目指す。	24,789 (24,789)	152
		地場産瓦普及助成事業	無	継続	ソフト	地場産瓦の普及推進と建築関連業者の仕事確保による景気対策として、住宅リホーム及び新築に係る瓦使用に対して助成金を交付する。	5,000 (5,000)	154
		☆住宅用太陽光発電設備補助事業	無	継続	ソフト	住宅用太陽光発電システムの普及促進を図り、クリーンエネルギーを積極的に利用するまちづくりを推進するため、システムの設置者に対して住宅用太陽光発電システム設置費補助金を交付する。	3,000 (3,000)	154
		信用保証料補給事業	無	継続	ソフト	景気が低迷する中、県信用保証協会保証料の一部負担を行うことにより、中小企業の経営改善の一助となる。	5,500 (5,100)	154
③自然と歴史・文化が織りなす観光のまちをつくる								
観 光 の 振 興	商 工 観 光 課	観光協会支援事業費	無	継続	ソフト	阿賀野市の観光振興の中核組織である観光協会の各種活動を支援することにより、交流人口の増加が図られ地域経済の活性化が大いに期待される。	7,470 (7,470)	156
		ふるさと祭り事業費	無	継続	ソフト	地域に根付いた特色ある伝統的な祭りを支援し、地域の連帯感・賑わいのある街づくりを進め、伝統文化の継承と阿賀野市を県内外にPRする。	9,860 (9,860)	156
④魅力のある産業が集積するまちをつくる								
促 進 業 誘 致 の	商 工 観 光 課	☆企業誘致活動費	無	継続	ソフト	「新潟県東部産業団地」の分譲を促進させることにより、税収増加、雇用拡大、地域経済の活性化を図る。そのために、企業の設備投資に関する情報収集を実施し、進出企業に優遇制度を適用させ、企業立地に結び付ける。	5,789 (11,465)	166

項目	課局等	事業名	建設計画等登録の有無	新規・継続	ハード・ソフト	事業概要 (事業内容、効果、合併協定の内容、進捗状況等)	所要額: 千円 ( )内は平成23年度所要額	予算書ページ
(5)豊かな都市環境を創造するまち【都市基盤】								
①自然環境と調和するまちをつくる								
都市計画の推進	建設課	都市計画道路見直し調査事業費	無	継続	ソフト	長期未着手の都市計画道路の見直しについては、平成19年度から着手し、具体的に都計道見直しの素案に着手している。	1,166 (1,271)	178
		都市計画図閲覧システムの拡充	無	新規	ソフト	現行のシステムを拡充し、係員の各デスクで都市計画図の閲覧・検索を効率よく、行えるようにする。	739 (0)	178
形住良成環境な居	建設課	☆住宅リフォーム支援事業	無	継続	ソフト	市民の生活環境の向上の推進と緊急経済対策として市内住宅関連業者の振興を図るため住宅リフォーム工事への補助金を交付する。	60,000 (60,000)	178
備の水保と全みど整り	建設課	(公園維持管理費) 公園維持管理費	無	継続	ハード	所管する86箇所の公園の利用者が、安全に利用できる環境保全のため、適切な維持管理を実施する。 公園・街路樹等の景観保全や遊具施設等の定期点検・補修修繕等を実施し、安全・安心確保に努める。	14,877 (16,355)	178
②快適な日常生活が送られるまちをつくる								
道路網の整備	建設課	土木総務事務費(道路台帳管理費) (法定外公共物管理費)	無	継続	ソフト	平成23年度に道路形態の変更(市道認定・道路改良等)が生じた路線の台帳補正・補正業務を実施する。 法定外公共物データを道路管理システムに組み入れ、作成する。 迅速な処理による道路行政の効率化を図る。	7,576 (5,636)	168
		橋梁長寿命化修繕計画策定事業(点検業務)	無	継続	ソフト	市が管理する道路橋489橋について、長寿命化修繕計画を策定し、定期的な点検と予防的な修繕等を実施し、橋梁の長寿命化によるコスト縮減を図りつつ、道路交通の安全を確保する。 ・全管理橋489橋のうち、橋長15m以上65橋については、平成22年度で点検を終え、23年度に、市町村で共同開発した「橋梁関連システム」を活用して65橋の修繕計画を策定している。24年度には、橋長15m未満186橋の修繕計画策定を予定している。 ・橋長15m未満の424橋については、平成23年度までに、306橋を点検済で、平成24年度では、58橋を業務委託し、60橋は職員による点検をし、すべての点検が終了する予定である。	12,000 (12,300)	170
		☆(道路維持管理費) 道路維持管理費	有	継続	ハード	市の管理する道路や側溝の維持管理を実施し、安全で安心な通行の確保や生活環境の保全を図る。 苦情や要望、パトロール等による現地調査を実施し、危険箇所の早期発見、早期修繕を行う。 危険・緊急箇所の修繕を最優先として実施し、事故等の未然防止に努める。 舗装・側溝・路面排水・道路照明等修繕 一式 道路 除草・側溝清掃・支障物除去等委託 一式	41,788 (41,683)	170
		☆(道路維持補修事業費) 道路維持補修事業費	無	継続	ハード	市道前山粕島線他3路線の側溝修繕等を実施し、通行の安全と地域の環境の保全を図るとともに、市民からの修繕要望に応える。 新規:前山粕島線(前山)80m、久保中通線(久保)150m、榎村中線(榎)75m、赤水中学校線(蒔田)120m、駒林306号線(駒林)20m、新光町柳町線(北本町)100m 継続:新栄町東柳線(北本町)40m	18,500 (15,872)	170
		(道路新設改良費) 道整備交付金事業費	無	継続	ハード	笹神地区と水原地区を結ぶ幹線道路の改良拡幅により、雪や災害に強く、安全・安心に暮らせる地域づくりを推進する。 市道赤水押切線道路改良 L=700m 用地買収・橋梁測量調査設計 一式 交付率5.0/10 事業期間 平成23年度～平成26年度 4箇年	37,000 (19,000)	172

項目	課局等	事業名	建設計画等 登載の有無	新規・継続	ハード・ソフト	事業概要 (事業内容、効果、合併協定の内容、進捗状況等)	所要額: 千円 ( )内は平成 23年度所要額	予算書 ページ
道路網の整備	建設課	(道路改良事業費) 道路改良事業費	無	継続	ハード	市道の狭隘箇所や変形交差点の解消等、危険箇所の改良を行ない安全な通行確保を図る。 狭隘道路の測量調査設計 新規1路線 道路改良舗装工事 継続2路線、新規9路線 道路用地買収建物補償 継続1路線	79,000 (49,900)	172
		☆ (道路改良事業費) 社会資本整備総合事業費	有	継続	ハード	国道49号阿賀野バイパスに接続・関連する幹線市道の整備により、バイパス整備の推進と地域経済の活性化や交流の促進、道路交通網のネットワーク化による利便性、安全性の向上を図る。 交付率5.5/10 市道野地城中湯線、牧島小境線、緑岡前山線、田山窪川原線の用地買収・改良工事 県道新潟安田線歩道整備と連携した姥ヶ橋中央線改良工事	212,008 (79,008)	172
		(交通安全施設整備事業費) 交通安全施設整備事業費	無	継続	ハード	老朽化等により磨耗・消耗した安全施設や、除雪等により破損・損傷した安全施設の修繕を実施するとともに、安全点検等による危険箇所の早期修繕、早期解消に努め、事故等の未然防止を図る。 防護柵や安全柵、視線誘導標、区画線等、安全施設の維持修繕 一式	6,000 (6,696)	172
		(交通安全施設整備事業費) 社会資本整備総合事業費	有	継続	ハード	水原市街と阿賀野バイパスとの円滑なアクセスを図るため、市道安野川右岸線の継続整備を実施する。 平成21年度から5箇年事業 平成23年度末進捗率約71% (用地買収完了済) 土留擁壁 L=78m、JR横断ボックス工事負担金、埋蔵文化財発掘調査費等 一式 中学校改修にともなう市道学校町緑町線の自歩道新規整備 平成24年度から2箇年事業 交付率5.5/10	378,000 (374,000)	172
		(道路除雪費) 社会資本整備総合事業費	有	継続	ハード	老朽化して修繕・改築の必要な消雪井戸の適切な維持管理を行い長寿命化を図るため、交付金事業を活用し計画的な施設更新を実施する。 消雪井戸掘替工事 3本 事業費3,000万円 交付金1,800万円 交付率6.0/10	30,000 (0)	174
		☆ (道路除雪費) 道路除雪費	無	継続	ハード	冬期間の円滑な道路交通確保を図り、地域住民や地域経済の民生安定と経済振興に寄与する。 車道確保延長505km(対市道総延長78.5%) : 機械除雪車道335km、消雪施設171km 歩道確保延長21km(対市道総延長42.5%) : 機械除雪21km 除雪路線839路線、除雪車89台(車道用81台、歩道用8台)内リース車両39台 雪寒指定道路の除雪費が交付金対象(交付率2/3)となり、市道除雪延長505kmのうち107kmが対象。 事業費2,100万円 交付金1,400万円	166,896 (161,330)	172
の公 機共 能交 充通 実機 関	総務課	☆ 市営バス運行事業	有	継続	ソフト	市内の交通空白地域の生活交通手段を確保するために運行している市営バスは、市民、特に高齢者や学生などの交通弱者の足として日常生活に欠かせないものとなっている。今後より効果的かつ効率的で利便性の高いバス運行とするために、利用状況や地域の要望等を勘案して、路線・停留所・運行回数等の見直しを図る。	81,934 (75,937)	62
下 水 道 ・ 排 水 施 設 の 整 備	下水道室	単独公共下水道 安田地区下水道 整備事業	有	継続	ハード	安田地区の面整備がほぼ完了したことにより、公共樹の設置接続等に対応する。 一部のマンホールが急激に腐食・劣化したことにより、補強工事を実施し、その原因に基づく対策を講ずる。 合併に伴い旧町村界を超えた処理区の見直しを行い、効率的な整備を実施するための地質調査を実施する。	70,000 (50,550)	特会 160 162
		流域関連特定環境 保全公共下水道 京ヶ瀬地区下水道 整備事業	有	継続	ハード	流域下水道幹線の沿線から順次周辺部の七島、下里等の約3.4kmの整備促進を図り、供用開始と共に早期の下水道接続を目指す。 平成24年度整備により、京ヶ瀬地区下水道普及率が87%から約200人、3%の増加を図る。	407,400 (396,400)	特会 162

※網掛け部分は合併特例事業、☆は平成24年度重点事業

項目	課局等	事業名	建設計画等登録の有無	新規・継続	ハード・ソフト	事業概要 (事業内容、効果、合併協定の内容、進捗状況等)	所要額: 千円 ( )内は平成23年度所要額	予算書ページ
下水道・排水施設の整備	下水道室	流域関連公共下水道水原地区下水道整備事業	有	継続	ハード	市街地周辺部の安野町、日ノ出町等の人口集中地域での整備拡大及び事業効果の高い庄ヶ宮、みずほ、土橋等の(供用開始及び下水道接続が期待できる)地域約4.2kmの管渠整備・延伸を図る。 平成24年度整備により、水原地区下水道普及率が76%から約600人、3%の増加を図る。	573,600 (534,000)	特会 162
		流域関連特定環境保全公共下水道笹神地区下水道整備事業	有	継続	ハード	流域下水道幹線の沿線から順次周辺部の上高田、榎船渡、島田、本明、上飯塚、上高関等の約4.6kmの整備促進を図り、供用開始と共に早期の下水道接続を目指す。 平成24年度整備により、笹神地区下水道普及率が65%から約250人、3%の増加を図る。	496,300 (358,100)	特会 162
	建設課	☆ (排水路維持管理費) 排水路維持管理費	無	継続	ハード	5排水路の改修工事を行ない、地域沿線の浸水被害の防止や生活環境の向上を図るため、現況の土水路にコンクリート二次製品等を設置し、流下能力の向上と維持管理の簡便化や、破損箇所の修繕、土砂の堆積等による排水不良箇所、道路横断箇所等の浚渫清掃業務を実施する。	22,950 (8,300)	176
推進山・治水対策の	建設課	(河川施設管理費) 河川施設管理費	無	継続	ハード	国・県の管理する16河川施設の委託業務や、普通河川、11河川の除草及び水門等の施設維持管理作業を実施し、洪水・浸水等の未然防止を図り、地域住民の生活環境の維持保全に努める。 また、県が実施する老朽化している羽黒堰門扉の修繕について、兼用工作物管理協定に基づく負担割合により負担を行い、適切な維持管理を図る。 修繕事業費8,200千円、負担額1,706千円(20.8%)	27,743 (23,516)	176
(6)ともに歩み、みんなで支えあう融和のまち【コミュニティ・交流】								
①だれもが個性と能力を発揮できるまちをつくる								
社男 会女 の共 実同 現参 画	企画 政策 課	男女共同参画プラン推進事業	無	継続	ソフト	平成22年度に策定された「第2次男女共同参画プラン」に基づき、男女共同参画社会の実現に向けて意識啓発などを目的とした各種セミナーや講座・研修会を開催するとともに、計画の進捗状況の検証を行う。併せて、県のハッピーパートナー企業への登録の働きかけや、保育ヘルパー組織の活用により男女共同参画ができる環境の形成を図る。	412 (851)	60
【まちづくりの進め方】								
(1)市民主体のまちづくりの推進								
つ市 く民 り参 画に よる まち	企画 政策 課	広報事業	無	継続	ソフト	「広報あがの」および「お知らせ版」の広報紙とホームページを通して、市の予算・決算、計画や施策への理解と協力を求めるとともに、市民に事業・行事への積極的な参加を促す。	9,017 (8,460)	68
		市民アンケート調査事業	無	継続	ソフト	最新の市民ニーズを把握するため、市民3,000人を無作為抽出し、アンケート調査を実施する。	432 (0)	60
(2)効率的で効果的な行財政運営								
行政 改革 の推 進	総務 課	行政改革推進事業	無	継続	ソフト	AMSについては、「最小の経費で最大の効果」を念頭に、「計画」「予算」「評価」を一元管理しています。市民目線で事業評価を行い、引き続き評価結果の公表を行う。併せて、市民意向の把握に努め、より完成されたシステム構築に取組む。	240 (240)	74
		行政改革事務	無	継続	ソフト	行政改革推進事業を効果的に推進するため、会議資料等の作成に必要な事務用消耗品等の経費を計上。	56 (56)	74



項目	課局等	事業名	建設計画等登録の有無	新規・継続	ハード・ソフト	事業概要 (事業内容、効果、合併協定の内容、進捗状況等)	所要額: 千円 ( )内は平成23年度所要額	予算書 ページ
職員能力管理の定	総務課	人事考課制度事業	無	継続	ソフト	市の人材育成方針に掲げる人材育成を主目的とするが、将来的には処遇に反映されるため、重要な準備期間である。	500 (500)	54
電子自治体の推進	総務課	電算システム運用経費	有	継続	ソフト	安定したシステム運用を可能とし、業務の効率化及び住民サービスの向上を図る。	106,298 (129,397)	66
		セキュリティシステム導入事業	有	継続	ソフト	コンピュータウイルス対策、データ漏洩、使用端末管理等のセキュリティ対策について、ハード及びソフト面において、阿賀野市セキュリティポリシーに準じ、強化することを目的とする。	3,141 (3,907)	68
財政健全化の推進	財政課	公債費負担適正化計画の推進	無	継続	ソフト	平成18年度に実質公債費比率が起債許可を要する18%を超え19.6%となったことから公債費負担適正化計画を策定し、この計画を着実に進めた結果、普通交付税の増額などもあり、平成22年度決算において予定を前倒して18%以下となり、早期の財政健全化を達成した。ただし合併特例期間が終了する平成27年度以降の普通交付税の一本算定などに備え、引き続き公債費の抑制に努めるものとする。	0 (0)	—
		不用遊休財産処分	無	継続	ハード	不用遊休財産の処分(公売)を進める。	0 (2,678)	—
		未登記物件の整理	無	継続	ハード	合併前の町村が抱えていた未登記物件の整理(登記)を促進する。	2,043 (2,043)	58
その他	建設課	地籍調査事業費	無	継続	ソフト	水原地区、みそらの町及び大字山口の一部地域0.9Km <sup>2</sup> (35計画)に新規調査着手し、課税の適正化や公共事業等の円滑化を図る。また、大字水原・下条・山口の一部(34計画)の細部測量及び大字水原の一部(33計画)の面積測定、地籍図の作成を行なう。笹神地区の金屋・押切・次郎丸の一部地域(32計画)で面積測定、地籍図の作成を行なう。平成25年度着手予定の水原地区、山口の一部1.1Km <sup>2</sup> (36計画)の調査準備や調査済地区の修正等を実施する。	13,887 (12,084)	146
(3)広域連携による発展								
携な近のど隣推と自進の治連体	市民生活課	葬斎事業(負担金)	有	継続	ソフト	将来の火葬需要に対応するため、阿賀北広域組合が実施する葬斎場建設費用等を負担する。	336,596 (320,226)	122
その他								
その他	企画政策課	企画事務費	無	継続	ソフト	ふるさと阿賀野市応援寄付を阿賀野市出身者のみならず、観光客などにも幅広くPRし、応援者(寄付者)の増による市の活性化を図る。また、阿賀野市イメージキャラクター「ごずっちょ」の着ぐるみ1体を追加作成し、「ごずっちょ」のデザインと併せて活用し、市の認知度のアップや地域の活性化、市民の一体感の醸成を図る。	1,360 (727)	58
		地域振興審議事業	有	継続	ソフト	旧4町村を区域とする地域審議会を設置し、新市建設計画の進捗管理をはじめ、市政の施策について地域住民の意見・要望を聴取し、市全域において均衡のとれた発展が出来るよう措置する。	288 (288)	60
	税務課	固定資産評価業務委託	無	継続	ソフト	課税客体の現況を把握し、適正な評価体制の確立を図るため、基礎資料の整備を実施するもの。 なお、地番写真データを次期評価替えに向けて確かな資料とすべく、航空写真撮影を実施したい。これにより、標準宅地及び路線価、状況類似地区等の調査を含めた適正な課税業務を推進する。	18,270 (10,185)	76

※網掛け部分は合併特例事業、☆は平成24年度重点事業

項目	課局等	事業名	建設計画等登録の有無	新規・継続	ハード・ソフト	事業概要 (事業内容、効果、合併協定の内容、進捗状況等)	所要額: 千円 ( )内は平成 23年度所要額	予算書 ページ
その他	税務課	☆市税等コンビニエンスストア収納事務委託	無	新規	ソフト	平成23年10月現在、県内20市中導入団体は8団体で導入検討中は10団体、うち4団体は平成24年度導入予定。当市においても平成24年度から実施する。納税者の利便性の向上、期限内納付の拡大を図る。(対象税目は個人住民税、軽自動車税、固定資産税、国保税)	1,212 (0)	78
	市民生活課	戸籍・住民基本台帳業務	無	継続	ソフト	戸籍、住民基本台帳事務処理及び窓口業務。	19,290 (16,662)	80
		新潟県知事選挙	無	継続	ソフト	平成24年10月24日任期満了のため、新潟県知事選挙の事務を行う。	20,000 (0)	82
		阿賀野市長選挙	無	継続	ソフト	平成24年4月24日任期満了のため、阿賀野市長選挙の事務を行う。	24,916 (1,200)	84
		阿賀野市議会議員補欠選挙	無	継続	ソフト	阿賀野市長選挙に併せて、阿賀野市議会議員補欠選挙の事務を行う。	6,335 (0)	84
		阿賀野市議会議員一般選挙	無	継続	ソフト	平成24年10月31日任期満了のため、阿賀野市議会議員一般選挙の事務を行う。新潟県知事選挙と同日執行予定。	37,968 (0)	86
		笹岡土地改良区総代選挙	無	継続	ソフト	平成25年2月17日任期満了のため、笹岡土地改良区総代選挙の事務を行う。	340 (0)	86
	安田支所	安田支所第一駐車場修繕整備工事	無	新規	ハード	支所前の第一駐車場の破損箇所が広範囲であり、区画線も消えてきたことから補修整備し利用者の安全を図るものである。	1,147 (0)	70
		電話交換機・電話機借上料	無	新規	ソフト	電話交換機は入れ替えから13年経過し、経年劣化により不具合が生じる可能性もある。また、補修部品の供給が終了しバッテリーの交換も必要なことから機器の入れ替えを図るものである。	715 (0)	70
	京ヶ瀬支所	支所庁舎管理	無	継続	ハード	庁舎設備全般が経年劣化している。今後も保守点検時に修理、交換等の指摘を受けているものから順次交換や修繕を行い、安全に使用できるよう努める。	7,018 (6,953)	70
		車両維持管理費	無	継続	ハード	車両も購入から10年以上経過しているものが4台中2台あり、今後も必要に応じて修繕を行い、各車両とも安全に使用できるよう努める。(諸消耗品費、修繕料、車検手数料、自賠責保険料)	1,038 (1,204)	70
	笹神支所	支所庁舎管理中央監視リモートユニットオーバーホール修繕	無	新規	ハード	庁舎施設の老朽化・劣化に伴い、庁舎の電気・空調・ボイラー冷暖房等の警報表示等による総合管理システムである中央監視制御装置が緊急事態に対応困難な恐れがあるため、オーバーホール修繕を行い、支所の施設・設備の適切な管理を図るもの。	336 (0)	72
		支所庁舎管理エレベーターカゴドア駆動基板交換修繕	無	新規	ハード	支所設備のエレベータードア基板が経年劣化により不具合を起こす恐れがある。安全確保の観点から、エレベーターカゴドア駆動基板交換修繕を行い、ドアの開閉が出来なくなったり、来庁者がエレベーターへ閉じ込められることを防止、緊急事態の回避を図るもの。	413 (0)	72
	務局	監査委員活動費	無	継続	ソフト	地方自治法、地方公営企業法、地方公共団体の財政の健全化に関する法律の規定に基づいて、「定期監査」「財政援助団体等の監査」「例月現金出納検査」「決算審査」「財政健全化法に基づく審査」を実施する。	1,301 (1,410)	90

※網掛け部分は合併特例事業、☆は平成24年度重点事業

項目	課局等	事業名	建設計画等登録の有無	新規・継続	ハード・ソフト	事業概要 (事業内容、効果、合併協定の内容、進捗状況等)	所要額: 千円 ( )内は平成 23年度所要額	予算書 ページ
その他	農務局	農業委員会委員活動	無	継続	ソフト	農地法（昭和27年法律第229号）、農業経営基盤強化促進法（昭和55年法律第65号）によりその権限に属させた農地又は採草放牧地の利用関係等の権利調整を行う。	14,673 (14,673)	134
	議会事務局	「議会だより」の発行	無	継続	ソフト	議会への関心を高めてもらうため、また議会をより身近に感じてもらうために、市民に対して積極的かつスピーディに議会活動をお知らせするもの。（年4回、定例会後に発行）	1,473 (829)	50
		「議会会議録」の公開	無	継続	ソフト	上記同様、開かれた議会を推進するための取り組みのひとつとして、本会議会議録をホームページに掲載し、閲覧できるようにしているもの。（ホームページ掲載用のデータ作成）	93 (84)	50
		☆「議会中継システム」の導入	無	新規	ハード	市民に開かれた議会改革への取組の一環として、議会本会議についてインターネットによりライブ中継及び録画中継を行うことにより、市の方針及び市議会の活動について市民に早期に情報発信する。	7,917 (0)	50 52

合併特例事業・起債額一覧表

●市町村合併特例事業

合併特例借入限度額	21,080,000
翌年度以降借入可能額	13,820,300

(単位：千円)

事業名	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度 発行見込み	平成23年度 発行見込み	平成24年度 発行見込み	計
特別養護老人ホーム建設事業補助				45,700	1,411,500					1,457,200
道路新設改良事業	128,500	64,600	127,300	94,600	235,400	228,900	18,100	76,400	165,900	1,139,700
道路消雪パイプ設置事業	296,500	85,800	61,900	43,300						487,500
交通安全施設整備事業			111,800	10,800	84,700	74,600	113,300	146,600	148,700	690,500
道路整備事業(主要地方道新潟安田線)	8,500	7,400	4,500	2,800		4,400	1,800			29,400
県営広域営農団地農道整備事業(北蒲原南部地区)	12,300	18,500	32,400	42,900	30,800	20,500	5,500	43,100	9,900	215,900
県営湛水防除事業〔特大規模〕(安野川地区)	188,600	218,700	161,800	148,400	177,400	172,100	132,100	152,700	133,000	1,484,800
県営湛水防除事業〔小規模〕(沢田地区)	9,200	36,900	1,600	12,100						59,800
県営湛水防除事業〔小規模〕(島田地区)	4,200	17,900	3,100	7,400	5,100	22,400	11,000	60,400	17,600	149,100
県営基幹水利施設補修事業(阿賀野川右岸地区)	4,400	3,100	1,300	1,900	500	600	4,600	8,100		24,500
国営付帯県営かんがい排水事業(塚田川)						900	1,300	2,100	2,000	6,300
県営林道事業(森林基幹林道 五頭山麓南線)	22,200	19,500	15,100	8,600	6,600	13,300				85,300
合併記念公園整備事業(瓢湖水きん公園)				9,900						9,900
道路整備事業(県道新開水原停車場線、県道大室水原線、市道大野地押切線)			1,800	1,400	4,000	2,300	200			9,700
道路整備事業(国道290号)						200	1,000			1,200
J R 京ヶ瀬駅周辺整備事業	24,600	39,300	8,900							72,800
中小河川整備事業		5,900								5,900
合併記念公園整備事業(阿賀野テクノタウン)	36,000	32,100								68,100
道路整備事業(主要地方道新潟五泉間瀬線)	12,000	5,600								17,600
消防防災施設整備事業(はしご付消防ポンプ自動車)	83,600									83,600
特別養護老人ホーム建設用地取得・造成事業			122,200							122,200
県営かんがい排水事業〔排特型〕(大和地区)	7,400	6,400	9,700							23,500
消防防災施設整備事業(高規格救急車)					13,100					13,100
消防防災施設整備事業(耐震性貯水槽整備事業)					8,700					8,700
学校施設耐震化大規模改修整備事業					23,600	206,700	22,100	54,600		307,000
葬斎施設整備事業							51,000	295,300	295,900	642,200
道路整備事業(姥ヶ橋中央線)								28,500		28,500
消防機能再編事業									15,700	15,700
計	838,000	561,700	663,400	429,800	2,001,400	746,900	362,000	867,800	788,700	7,259,700

※平成16～21年度は実績額、平成22～23年度は平成24年1月末時点の見込額、平成24年度は当初予算額

●合併市町村振興基金造成事業

合併特例借入限度額	2,454,200
翌年度以降借入可能額	4,200

(単位：千円)

事業名	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度 発行見込み	平成22年度 発行見込み	平成23年度 発行見込み	平成24年度 発行見込み	計
合併市町村振興基金造成事業	950,000	950,000	550,000	—	—	—	—	—	—	2,450,000



